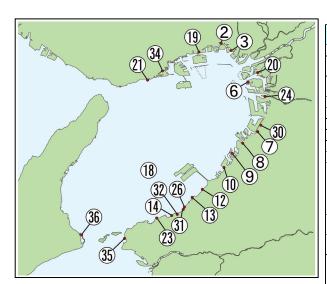
#### 令和5年度 第16回大阪湾生き物一斉調査について

#### 1. 調査概要

36

成ケ島

令和5年度は、6月3日を中心に、大阪湾沿岸域の25地点において調査を実施する予定でしたが、 降雨等の影響により、大阪湾沿岸域の22地点(アマモ場調査3地点を含む)と大阪湾内(スナメリ調 査)で、23団体、1,048名が参加して、第16回大阪湾生き物一斉調査を実施しました。調査地点 及び担当団体等は図1に示すとおりです。



Ĺ	「厚県内」	
	調査地点	担当団体
1	アジュール舞子	(株)グランビスタホテル&リゾート[中止]
21	須磨海岸	須磨里海の会[6/17]
34-2	兵庫運河(新川橋河口)	兵庫・水辺ネットワーク[6/5]
34-3	兵庫運河(浜山小)	兵庫運河の自然を再生するプロジェクト [6/1]
19	住吉川河口	須磨里海の会[6/18]
2	香櫨園浜	西宮市貝類館[6/3]
3	甲子園浜	NPO法人海浜の自然環境を守る会[6/6]
90	4. 左	公益社団法人大阪自然環境保全協会 海の

【大阪府内】 調査地点 担当団体 海遊館[5/27] 酒港ウェットランドグループ 天保山 20 NPO法人 南港ウェット 6 野鳥園臨港緑地 [6/4] 堺浜自然再生ふれあいビ 公益社団法人大阪自然環境保全協会·堺浜 24 自然観察会[5/6] 30 浜寺水路 浜寺公園自然の会[6/7] 7 高師浜 浜寺公園自然の会[6/4] 大津川河口 (左岸) 8 きしわだ自然資料館[6/17] 9 阪南2区造成干潟 きしわだ自然資料館[6/4] 10 近太川河口 貝塚市立自然遊学館[5/20] 樫井川河口 • 岡田浦海岸 12 男里川干潟を守る会[6/3] 男里川干潟を守る会[6/20] 尾崎小学校、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿 男里川河口干潟 13 岸域環境創造研究センター[中 上荘小学校、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿 岸域環境創造研究センター[中止] 序域環境創造研究センター[中止] 西鳥取小学校、チーム☆ガサ、NPO大阪湾 沿岸域環境創造研究センター[中止] プロロジス、NPO大阪湾沿岸域環境創造研 究センター、チーム☆ガサ[5/18] 25 尾崎海岸 26 波有手海岸 セブン-イレブン記念財団、阪南市、 ☆ガサ、NPO大阪湾沿岸域環境創造研究セ 31 西鳥取海岸 ンター[6/3][地点 舞小学校. チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸 域環境創造研究センター[6/20] 下荘小学校、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿 32 箱作白然海岸 岸域環境創造研究センター[6/16] 里海くらぶ連絡協議会[6/7、16] 14 せんなん里海公園 公益社団法人 大阪自然環境保全協会 空 23 長松海岸 の会[6/7] 18 大阪ECO動物海洋専門学校、 大阪湾[スナメリ調査] 海遊館[5/10] 27 深日漁港干潟 岬町立岬中学校科学部、CIFER・コア[中止]

【和歌山県内】 担当団体 公益社団法人大阪自然環境保全協会 海の 城ケ崎 (加太) ふしぎ観察会[6/4]

令和5年度の調査地点一覧 図1

#### 【大阪湾海岸牛物ウェルカムリスト(無沓椎動物・海藻・海草、2022 年版)\*】

大阪湾海岸生物ウェルカムリストとは、大阪湾の環境改善や干潟・藻場等の整備等の大阪湾再生 の取り組みにより、大阪湾において、今後、新たに定着あるいは分布範囲の拡大を期待する生物 種を選定したリストのことです。以下のとおりランク付けしています。

- A:大阪湾内では近年(1950年代以降)の記録が無い(ただし近隣海域では記録されている) か、記録がごく限られていて、生育・生息基盤が脆弱であると考えられる種。〔目安として、文献等 による記録・情報が O~2 箇所以下〕
- B: 大阪湾内では産地が限られていて、今後分布の拡大が期待される種。〔同3~5 箇所〕
- C:大阪湾内では多数の地点で記録され、かつ良好な環境(水質・底質・地形)\*の目安となる種。 〔同6 箇所以上〕
  - \*大阪湾再生行動計画(第二期)では、目標要素「豊かな魚庭(なにわ)の海」の施策の一つとし て、「藻場、干潟、浅場、緩傾斜護岸等の整備」を掲げています。
    - このため、大阪湾再生行動計画に基づいて取り組まれている湾内の水質改善と干潟、砂浜、藻場、 浅場、親水護岸等の整備よって期待される生物にとって好ましい環境を対象としました。

ふしぎ観察会[7/17] 注)アマモ場調査は%波有手海岸、30西鳥取海岸、30箱作自然海岸で実施した。

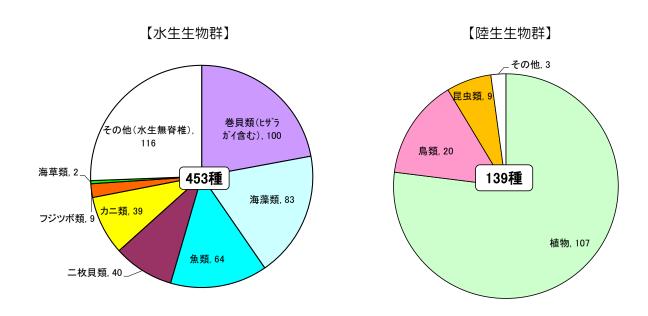
#### 2. 出現種

本年度の大阪湾生き物一斉調査によって確認された出現種を図2、表1に示しました。 種名まで判別した種類は全体で592種(うち、調査シート掲載種42種)でした。

全体の出現種については、水生生物群では、海藻類及び海草類が85種、動物は貝類が140種(巻き貝100種、二枚貝40種)、魚類が64種、カ二類が39種等でした。また、陸生生物群では、陸上植物が107種、鳥類が20種、昆虫類が9種等でした。

出現種のうち、大阪湾海岸生物ウェルカムリストに該当した種類は、A ランクが海藻類のエナシダジア、巻き貝類のイボキサゴの2種、B ランクが海藻類のフトモズク、貝類のイボウミニナ、サクラガイ、カニ類のトリウミアカイソモドキ等の12種、C ランクが海草類のアマモ、貝類のウミニナ、オオノガイ、カニ類のアシハラガニ等の39種で、合計53種でした。

出現種のうち特筆すべき種として、兵庫県、大阪府、水産庁、WWF、干潟の絶滅危惧動物図鑑の各RDBと環境省のレッドリスト(2020年)に掲載されている種に該当するものを付表1に示しました。全体の貴重種としては82種類(属含む、陸生種除く)が該当しました。このうち、海藻・海草類はスジアオノリ、フトモズク、アマモ等の5種、動物では、貝類がアマガイ、アラムシロガイ、ツメタガイ、バティラ等の40種、多毛類がスナイソゴカイ、ヤマトカワゴカイ等の3種、カニ類はオサガニ、ハクセンシオマネキ、マメコブシガニ等の17種、魚類はアユ、ニホンウナギの2種、その他はニホンスナモグリ、クルマエビ、ヒモイカリナマコ等の9種等でした。



注) 1. 数字は種数を示す。

2. 陸生生物群の「その他」は爬虫類、両生類、陸生無背動物を含む。

図2 令和5年度出現種の分類群別種数(全体)

表1(1) 令和5年度出現種一覧

	分類群	No.	和名·種名	WL	分類郡	¥	No.	和名·種名	WL
海藻類	緑藻類	_ 1	アオサ属(アオサ型)		海藻類	紅藻類	78	ピリヒバ	
			アオサ属(アオノリ型)		(続き)	(続き)		フクロフノリ	
			アナアオサ				80	フシツナギ	
			ウスバアオノリ			1		フダラク	
			カイゴロモ					ベニスナゴ	
			シオグサ科					ベニマダラ	
			シオグサ属					ホソユカリ	
			スジアオノリ					マクサ	
			ヒトエグサ						
				_				マツノリ	
			ヒラアオノリ					ミゾオゴノリ	
			ボウアオノリ					ミツデソゾ	
			ホソジュズモ					ムカデノリ	
		13	ボタンアオサ				90	ユカリ	
		14	ミル				91	ワツナギソウ	
	褐藻類	15	アカモク			藍藻類	92	アイミドリ	
		16	アミジグサ				93	ユレモ科	
		17	イソイワタケ		海草類		1	アマモ	С
			イソモク					コアマモ	В
			100		植物			アイアシ	
			イワヒゲ		IE 122			アカメガシワ	
			ウミウチワ	+				アキニレ	
				+					
			ウミトラノオ	$\perp$				アキノノゲシ	
			カジメ	+				アキノミチヤナギ	
			クロモ	$\perp$				アメリカネナシカズラ	
			サナダグサ					アメリカフウロ	
			シオミドロ科					アレチウリ	
		27	シダモク				9	アレチギシギシ	
		28	シワノカワ				10	アレチヌスビトハギ	
			シワヤハズ					アレチノギク	
			タマハハキモク					イタドリ	
		31	ネバリモ					イヌコモチナデシコ	
			ヒジキ					ウシオツメクサ	
			フクロノリ					ウシオハナツメクサ	
				В					
			フトモズク	В				エノキ	
			ヘラヤハズ					エノコログサ	
			ホンダワラ属					オオイヌタデ	
			マメタワラ					オオオナモミ	
			ヤハズグサ					オオシマザクラ	
		39	ワカメ				21	オオブタクサ	
	紅藻類	40	イソダンツウ				22	オカヒジキ	
		41	イソハンモン				23	オシロイバナ	
		42	イトグサ属				24	オッタチカタバミ	
			イバラノリ					オニユリ	
			エチゴカニノテ					カモジグサ	
			エナシダジア	Α				カラスムギ	
			オオオゴノリ	A				カワラヨモギ	_
				_					
			オオバツノマタ(ウチワツノマタ)					ギシギシ	
			オキツノリ	+				ギョウギシバ	
			オゴノリ					クコ	
			オゴノリ属					クズ	_
			オバクサ	$\perp$				クスノキ	
			カイノリ	$\perp$				コウボウシバ	
		53	カギウスバノリ				35	コウボウムギ	
			カニノテ					コセンダングサ	
		55	カバノリ				37	コニシキソウ	
			キョウノヒモ					コバンソウ	
			コザネモ					コマツヨイグサ	
			コスジフシツナギ					コメツブウマゴヤシ	
			コブソゾ	+				コメツブツメクサ	-
				+					_
			コメノリ	+				シオクグ	
			ショウジョウケノリ	+				シナダレスズメガヤ	
			シラモ	1				シロザ	
			スギノリ	$\perp$				シロバナマンテマ	
			ススカケベニ					ススキ	_
		65	ソゾ属				47	スズメノチャヒキ	
		66	タオヤギソウ				48	セイタカアワダチソウ	
	1		タンバノリ					セイタカハハコグサ	
			ツノマタ					セイバンモロコシ	
		UC	ツノムカデ					セイヨウカラシナ	
			フノムカナ					センダン	
		69							
		69 70	ツルシラモ						
		69 70 71	ツルシラモ ツルツル				53	センダングサ属	
		69 70 71 72	ツルシラモ ツルツル トサカマツ				53 54	センダングサ属 タチイヌノフグリ	
		69 70 71 72 73	ツルシラモ ツルツル トサカマツ ニクムカデ				53 54 55	センダングサ属 タチイヌノフグリ タチスズメノヒエ	
		69 70 71 72 73	ツルシラモ ツルツル トサカマツ				53 54 55	センダングサ属 タチイヌノフグリ	
		69 70 71 72 73 74	ツルシラモ ツルツル トサカマツ ニクムカデ				53 54 55 56	センダングサ属 タチイヌノフグリ タチスズメノヒエ	
		69 70 71 72 73 74 75	ツルシラモ ツルツル トサカマツ ニクムカデ ハイテングサ				53 54 55 56 57	センダングサ属 タチイヌノフグリ タチスズメノヒエ ツキミマンテマ	

注) 1)種類の記載順は各分類群の中で五十音順。アルファベットは先頭。 2)WL 欄は大阪湾海岸生物ウェルカムリストの区分を示す。

<sup>3) :</sup>種まで同定されていないもの(種数に含めない。ただし、カニ類のヒライソガニ属は単一種とする)。

表1(2) 令和5年度出現種一覧

分類群	No.	和名·種名	WL	分類郡	<b></b>	No.	和名·種名	WL
植物	60	ナガミノオニシバ		貝類	巻き貝類	26	イボタマキビ	$t^{-}$
·· (続き)		ナギナタガヤ		(続き)	(続き)		イボニシ	
	62	ナヨクサフジ				28	ウノアシガイ	
	63	ナルトサワギク				29	ウミニナ	С
	64	ナンキンハゼ				30	ウミフクロウ	
	65	ネズミホソムギ				31	エドガワミズゴマツボ(ウミゴマツボ)	
	66	ネズミムギ属				32	オオヘビガイ	
	67	ノイバラ				33	オカダウミウシ	
	68	ノゲイヌムギ				34	オトメガサ	
	69	ノゲシ				35	カゴメガイ	
	70	ノブドウ				36	カスリアオガイ	
	71	ノラニンジン				37	カモガイ	
	72	ハマウド				38	カラマツガイ	
	73	ハマエノコロ				39	キイロハケジタウミウシ	
	74	ハマエンドウ				40	キクノハナガイ	
	75	ハマオモト				41	キヌハダウミウシ	
	76	ハマゴウ				42	クサイロアオガイ	
	77	ハマサジ				43	クチキレガイ	
	78	ハマダイコン				44	クビレクロヅケガイ	
	79	ハマツメクサ				45	クモリアオガイ	
	80	ハマナデシコ				46	クリフレイシガイ	
		ハマヒルガオ					クロシタナシウミウシ	
		ハマボウ					クロスジムシロガイ	
	83	ハマボウフウ					クロヅケガイ	
		ハマボッス					クロヘリアメフラシ	
		ハママツナ					ケムシヒザラガイ	
		ヒルザキツキミソウ					コウダカアオガイ	
		ブタクサ					コウダカマツムシ	
		ブタナ					コガモガイ	
		ヘクソカズラ					コシダカガンガラ	
		ヘラオオバコ					コビトウラウズガイ	
		ホコガタアカザ					コベルトカニモリガイ	
		ホソバハマアカザ					コモレビコガモガイ	
		ホルトソウ					サザンカイモ	1
		マサキ					シボリガイ	С
		マツヨイグサ属					シマメノウフネガイ	
		ママコノシリヌグイ					シラギクガイ	
		マメグンバイナズナ					シラユキウミウシ	
		マンネングサ属					シロウミウシ	
		ミチヤナギ					スオウクチキレガイ	
		ムラサキカタバミ					スガイ	_
		メキシコマンネングサ					スカシガイ属	
		メドハギ					スズメハマツボ	
		メハジキ					セスジミノウミウシ	+
		メマツヨイグサ					タマキビガイ	+
		ヤエムグラ					チグサガイ	+
		ヤブカラシ					ツボミガイ	D
		ヤブジラミ					ツメタガイ	В
		マクンフミ ヨウシュヤマゴボウ					トゲモミジヒトデヤドリニナ	
							トコブシ	+
	109						ナギツボ	+
		ヨモギ ランタナ(シチヘンゲ)					オコジタウミウシ	+
貝類 ヒザラガイ		ウスヒザラガイ					バテイラ	+
スペ にサフカイ		ウスピ <del>サラ</del> ガイ クサズリガイ					ハテイフ ヒメコザラガイ	+-
		ケハダヒザラガイ					ヒメムシロガイ	+
		サメハダヒザラガイ					ヒメヨウラクガイ	+
		ヒザラガイ					ヒモイカリナマコツマミガイ	С
		ヒメケハダヒザラガイ					ヒラスカシガイ	U
		ヤスリヒザラガイ						+
<b>光</b> 土 口 虾							ヒラミルミドリガイ	+
巻き貝類		アオウミウシ					ブドウガイ	+-
		アオガイ					フトコロガイ	_
		アカエラミノウミウシ アカニシ					フトヘナタリ フレリトゲアメフラシ	C
		アカボシウミウシ					ベッコウガサガイ	
		アシヤガイ					ボサツガイ	+
		アマオブネガイ					ホソウミニナ	С
		アマガイ					ホソスジアオガイ	
		アマクサアメフラシ					マダラウミウシ	+
		アミメツヅレウミウシ					マツバガイ	+
		アミメツツレワミワンアメフラシ						_
							マルウズラタマキビガイ	С
		アラムシロガイ	С				ミツクチキリオレガイ科	-
		アラレタマキビガイ					ミドリアマモウミウシ	
		イシダタミガイ					ミヤコドリガイ	С
		イシマキガイ	С				ムギガイ	+-
		イソニナ	_				メダカラガイ	+
		イボウミニナ	В				ヨメガカサガイ	+-
	25	イボキサゴ	Α		1	1 102	レイシガイ	1

注) 1)種類の記載順は各分類群の中で五十音順。アルファベットは先頭。

<sup>2)</sup>WL欄は大阪湾海岸生物ウェルカムリストの区分を示す。 3) :種まで同定されていないもの(種数に含めない。ただし、カニ類のヒライソガニ属は単一種とする)。

表1(3) 令和5年度出現種一覧

分類	群	No.	和名·種名	WL	分類群	No.	和名•種名	WL
貝類	二枚貝類	103	アオカリガネエガイ		多毛類	35	ヤッコカンザシゴカイ	
(続き)	(続き)	104	アサリ		(続き)	36	ヤマトカワゴカイ	
		105	イタボガキ科			37	多毛類	
		106	イタボガキ属		ヨコエビ・ワレカラ類	1	ウエノドロクダムシ	
		107	イワガキ	С		2	ウミモワレカラ	
			ウスカラシオツガイ			3	オオワレカラ	
			ウネナシトマヤガイ				カマテワレカラ	
			オオノガイ	С			トゲワレカラ	
			オニアサリ	C			ドロクダムシ科	
			カガミガイ	U			ニホンドロソコエビ	_
								_
			カリガネエガイ				ハマトビムシ科	
			キクザルガイ				ヒゲツノメリタヨコエビ	
			キヌマトイガイ			10	フサゲモクズ	
		116	クチバガイ	С		11	ポシェットトゲオヨコエビ	
		117	ケガキ			12	マルエラワレカラ	
		118	コウロエンカワヒバリガイ			13	メリタヨコエビ属	
			コベルトフネガイ				モクズヨコエビ科	
			サクラガイ	В			モズミヨコエビ	
			セミアサリ				ヨコエビ類	
				_				+
			ソトオリガイ	В	フジツボ類		アメリカフジツボ	
	I		トマヤガイ	+			イワフジツボ	+
	I		ナミマガシワガイ				カメノテ	$\bot$
	I	125	ニッポンマメアゲマキガイ	В		4	クロフジツボ	$\perp$
	I	126	バカガイ	С		5	サンカクフジツボ	$\perp$
		127	ヒバリガイ			6	シロスジフジツボ	
	I		ヒバリガイモドキ				タテジマフジツボ	
	I		ヒメアサリ				ドロフジツボ	
	I		ヒメシラトリガイ	С			ヨーロッパフジツボ	+
			フクレユキミノガイ	-	ヤドカリ類		イソカニダマシ	+
				_	(17万)規			_
			ベニバトタマエガイ	_			ケアシホンヤドカリ	_
			ホトトギスガイ				ケブカヒメヨコバサミ	_
		134	マガキ			4	コブカニダマシ	
		135	マツカゼガイ			5	コブヨコバサミ	С
		136	マテガイ	С		6	ツノヤドカリ属	
		137	マルミミエガイ			7	テナガツノヤドカリ	С
			ミドリイガイ				ヒラトゲガニ	
			ミミエガイ				フトウデネジレカニダマシ	1
							ホンヤドカリ	+
			ムラサキイガイ	_				+
			ムラサキインコガイ	_			ユビナガホンヤドカリ	4
			ムラサキガイ	В	カニ類		アカイソガニ	
			ヤマトシジミ				アカテガニ	С
		144	ユウシオガイ	С		3	アシハラガニ	С
多毛類		1	Cirriformia属(ミズヒキゴカイ科)			4	イシガニ	
		2	Eulalia属(サシバゴカイ科)			5	イソガニ	
		3	Glycera属(チロリ科)			6	イッカククモガニ	
			Serpula属(カンザシゴカイ科)				イワガニ	_
			Streblosoma属(フサゴカイ科)				オウギガニ	_
			アシナガゴカイ				オサガニ	С
								U
			ウズマキゴカイ科				カクベンケイガニ	+
			ウロコムシ科				ガザミ	_
			エゾカサネカンザシゴカイ				キンセンガニ	С
		10	オトヒメゴカイ科			13	クロベンケイガニ	$\perp$
		11	カニヤドリカンザシゴカイ			14	ケフサイソガニ	$\perp$
		12	カワゴカイ属			15	コメツキガニ科	
			クマドリゴカイ				シオマネキ	В
			クマノアシッキ				シワオウギガニ	
			ケヤリムシ				スナガニ	С
			ゴカイ科	1			スネナガイソガニ	C
								U
			サミドリサシバ	1			タイワンガザミ	_
			サンハチウロコムシ	$\perp$			タカノケフサイソガニ	
			シリス科				チチュウカイミドリガニ	
		20	スナイソゴカイ			23	トガリオウギガニ	
		21	セグロイソメ			24	トラノオガニ	
		22	タマシキゴカイ科			25	トリウミアカイソモドキ	В
			チロリ科				ハクセンシオマネキ	С
			ツルヒゲゴカイ				ヒメアカイソガニ	
			ナデシコカンザシゴカイ	+				В
				1			ヒメアシハラガニ	B
			ノリコイソメ科				ヒメケブカガニ	+-
			ヒャクメニッポンフサゴカイ				ヒメベンケイガニ	_
		28	フサゴカイ科			31	ヒメヤマトオサガニ	В
		29	ミズヒキゴカイ	$\perp$		32	ヒライソガニ	$\perp$
		30	ミズヒキゴカイ科				ヒライソガニ属(ケアシヒライソガニ)	
			ミロクウロコムシ				フタバカクガニ	С
			ムツエダカンザシゴカイ				フタハベニツケガニ	
			ムラクモケヤリ	+			マメコブシガニ	С
		- 33		1			モクズガニ	0
			ヤチウロコムシ					

注) 1)種類の記載順は各分類群の中で五十音順。アルファベットは先頭。

<sup>2)</sup>WL 欄は大阪湾海岸生物ウェルカムリストの区分を示す。

<sup>3) :</sup>種まで同定されていないもの(種数に含めない。ただし、カニ類のヒライソガニ属は単一種とする)。

表1(4) 令和5年度出現種一覧

分類群	No.	和名·種名	WL		分類群	No.	和名·種名	WL
カニ類		ヤマトオサガニ	С	魚類			ヨウジウオ	
(続き)		ユビアカベンケイガニ	С	(続き)		_	ヨウジウオ科	
	40	ヨツハモガニ		昆虫類		1	アカバアバタウミベハネカクシ	
魚類	1	アイナメ				2	アミメアリ	
	2	アオタナゴ				3	ウスアカナギサハネカクシ	
	3	アカオビシマハゼ				4	オオアバタウミベハネカクシ	
	4	アカメバル				5	カタモンコガネ	
	5	アゴハゼ					クロオオアリ	
		アサヒアナハゼ					サクラコブアブラムシ	$\top$
			_					+
		アナハゼ					ヒラタトビムシ属	_
		アミメハギ					モンシロチョウ	
		アユ					ムラサキウミトビムシ	
	10	イシガレイ		鳥類		1	アオサギ	
	11	イソギンポ				2	イソシギ	
	12	イソミミズハゼ				3	ウミネコ	
	13	イダテンギンポ				4	カルガモ	
		イボダイ科					カワウ	
		ウマヅラハギ					カワラヒワ	
								-
		ウミタナゴ属					キアシシギ	
	17	カサゴ					コアジサシ	
	18	カワハギ				9	コサギ	
	19	カワムツ				10	コチドリ	
		ガンテンイショウジ					スズメ	
		キチヌ	$\top$				ダイサギ	$\top$
		キヌカジカ	+				チュウシャクシギ	+
			+					+
		キヌバリ	+				ツバメ	+
		キュウセン	$\perp$				ドバト	
	25	ギンポ				16	トビ	
	26	クサフグ				17	ハクセキレイ	
	27	クジメ				18	ヒバリ	
		クロウシノシタ					ミサゴ	
		クロサギ					ムクドリ	_
			_	T 44 AT				
		クロダイ		両生類		_	ヌマガエル	
		コケギンポ科		爬虫類			カナヘビ	
	32	コモンフグ				2	ミシシッピアカミミガメ	
	33	ゴンズイ		その他	海綿類	1	イソカイメン属	
	34	サザナミフグ				2	カワナシカイメン属	
		サラサカジカ					クロイソカイメン	
		シマイサキ					ダイダイイソカイメン	
								_
		シロギス					ナミイソカイメン	
		シロメバル					ムラサキカイメン	
	39	スズキ				7	ユズダマカイメン	
	40	スナビクニン			クラゲ類	8	アカクラゲ	
	41	ダイナンギンポ				9	カギノテクラゲ	
		タイ科					ミズクラゲ	$\neg$
		タケギンポ					ユウレイクラゲ	
					ハボ、エリカ杯			_
		タケノコメバル			イソギンチャク類		イソギンチャク目	
		タツノオトシゴ					タテジマイソギンチャク	_
		チチブ				14	ニチリンイソギンチャク科	
	47	トビヌメリ				15	ヒメイソギンチャク	
	48	トラフグ属				16	ベリルイソギンチャク	
		ドロメ					ミドリイソギンチャク	
		ナベカ					ヨロイイソギンチャク	$\top$
		ナルトビエイ	+		ヒラムシ類		イイジマヒラムシ	+
			+		こノムン規			+
		ニホンウナギ	+				ウスヒラムシ	+
	53	ハオコゼ				21	オオツノヒラムシ	$\bot$
	54	ハゼ科				22	ヒラムシ目	
		ヒイラギ					ミノヒラムシ	
		ヒガンフグ	+		ヒモムシ類			_
			+		してムン類		ヒモムシ類	4
		ヒメハゼ	$\perp$				ミサキヒモムシ	+
		ヒラメ	$\perp$				ミドリヒモムシ	$\perp$
	59	ホウボウ			ホウキムシ類	27	ヒメホウキムシ	
	60	ホシギンポ			腕足類	28	スズメガイダマシ	
		ボラ			コケムシ類	_	Bugulina stolonifera (フサコケムシ系	4)
		ボラ科					Schizoporella属	
		ホンベラ					コケムシ類	_
			+					1
		マコガレイ	+				サメハダコケムシ	+
		マダイ	$\perp$				チゴケムシ	
	66	マタナゴ				34	ハナザラコケムシ	
	67	マハゼ					ホソフサコケムシ	
		ミミズハゼ属					モングチコケムシ	
		ムスジガジ			頭足類		マダコ	+
			+		现化规			+
		ムラソイ	+				アオリイカ	
		メジナ					ヒメイカ	С
		メバル属(ムラソイ種群)			ミミズ類		イソミミズ	
	73	メバル属(メバル複合種群)			クモ類	41	テングダニ科	
							シマウミグモ	

注) 1) 種類の記載順は各分類群の中で五十音順。アルファベットは先頭。 2)WL 欄は大阪湾海岸生物ウェルカムリストの区分を示す。

<sup>3) :</sup>種まで同定されていないもの(種数に含めない。ただし、カニ類のヒライソガニ属は単一種とする)。

表1(5) 令和5年度出現種一覧

分類	群	No.	和名•種名	WL
その他	等脚類	43	イソコツブムシ属	
(続き)		44	キタフナムシ	
		45	コツブムシ科	
		46		
		47	ニセスナホリムシ	
		48	フクロムシ	
		49	フナムシ	
	タナイス類	50	キスイタナイス種群	
	タノイへ規			
		51	タナイス科	
	アナジャコ類	52	スナモグリ属	_
		53	ニホンスナモグリ	С
		54	ハサミシャコエビ	С
		55	ハルマンスナモグリ	С
		56	ヨコヤアナジャコ	С
	エビ類	57	アキアミ	
		58	アシナガスジエビ	
		59	イソスジエビ	
		60	イソテッポウエビ種群	
		61	イソモエビ	
		62	エビジャコ属	
		63	クルマエビ	С
		64	スジエビモドキ	_
		65	テッポウエビ属	
		66	ヌマエビ科	
			ホソモエビ	
			ユビナガスジエビ	
	1.1 =*±=	68		
	ヒトデ類	69	イトマキヒトデ	
		70	キヒトデ(マヒトデ)	
			チビイトマキヒトデ	_
		72	トゲイトマキヒトデ	
		73	ヌノメイトマキヒトデ	
		74	ヤツデヒトデ	
	クモヒトデ類	75	カキクモヒトデ	
		76	ナガトゲクモヒトデ	
		77	ニホンクモヒトデ	
	ウニ類	78	アカウニ	
		79	サンショウウニ	
		80		
		81	ムラサキウニ	
	ナマコ類	82		
		83	マナマコ	
	ホヤ類	_	Botrylloides praelongus(イタボヤ科)	
	71. 1 28	85	イタボヤ	
			イタボヤ科	$\vdash$
		86		
		87	エボヤ	
			カタユウレイボヤ	$\vdash$
		89	コバルトツツボヤ	$\vdash$
		90	シロボヤ	<u> </u>
		91	スジキレボヤ	<u> </u>
		92	ナツメボヤ	
		93	ナツメボヤ科(旧アスキジア科)	
		94	ナツメボヤ属	
		95	マンジュウボヤ	
		96	ユウレイボヤ	
	•	, 30	種類数(種確定)	59
			種まで確定しない種群数	7
			合計	66

注) 1)種類の記載順は各分類群の中で五十音順。アルファベットは先頭。

<sup>2)</sup>WL欄は大阪湾海岸生物ウェルカムリストの区分を示す。 3) :種まで同定されていないもの(種数に含めない。ただし、カニ類のヒライソガニ属は単一種とする)。

# 3. 調査シートのリスト掲載種の出現状況

#### 3-1. 令和5年度結果

調査シート掲載種の調査箇所別出現状況を表2に示しました。

なお、一連の環境で行われた近傍の地点は、出現頻度の過大評価を避けるため統合しました。

表2 調査シート掲載種の調査箇所別出現状況(令和5年度)

			久と 加重ジード	点No. ②		(19)	(2)	(3)	36)	20	6	(24)	(30)	(7)	(8)	(9)	-	(12)	(13)	(14)	23)	(35)	
			地名	RNO. 《	_	住	香	甲	成	天	野	堺	浜	高	大	阪	① 近	樫	男	世	長	城	出
				庫		吉	櫨	子	ケ	保	鳥	浜	寺	師	津	南	木	井	里	ん	松	ケ	現
				海		Ш	園	園	島	山	園	自	水	浜	Ш	2	Ш	ĴΪ	川	な	海	崎	頻
				岸		河	浜	浜	_	_	臨	然	路	"	河	区	河	河	河	6	岸	<u> </u>	度
				'	-						港	再				造				里		加	
											緑	生			<b>Ŧ</b>	成			+	海		太	
分類群	É	No.	和名 地点								地	ふ			澙	Ŧ		畄	潟	公		$\sim$	
73 756.41			14 L 75 M									れ			_	澙		田		袁			
												あ			左			浦					
												い			岸			海					
												ビー			)			岸					
												チ											
												7											
海藻類	緑藻類		アナアオサ	•	•			•	•							•	•	•	•	•	•	•	11
	紅藻類		スジアオノリ オゴノリ	-						-			•			•		•	•		-	•	3
植物	心		オカヒジキ		+-			•	•	-							•	÷	•	•	•	_	7
12 12			コウボウムギ	•				•	_									Ť		<u> </u>	Ť		2
			ハマウド						•										•		•		3
		4	ハマゴウ	•			•	•	•										•				5
			ハマダイコン					•	•	_								•	•		•		5
- **	1#1 E M		ハマボウフウ			_		•	•	_			_	_	_		_	•	•	_	•	_	6
貝類	巻き貝類		アラレタマキビガイ	•	•	•	_	•	•	_		•	•	•	•		•	•		•	•	•	13
			イシマキガイ(C) イボニシ	•		•	•	•	•	_	•	_	•	•	÷	•	$\dot{\bullet}$	•	•	•	•	•	16
			タマキビガイ			•	÷	•	÷	_	_		÷	•	÷	•	-	÷	•	•	•	•	16
			フレリトゲアメフラシ(C)	_	Ť	_	_	_	_				÷	÷	_	_	_	_	_	_	_	_	2
	二枚貝類		アサリ	•	•	•	•	•	•		•		ě	•	•	•	•		•	•	•	•	16
		7	ウスカラシオツガイ		•			•					•	•	•								5
		8	ウネナシトマヤガイ		•			•						•	•				•	•			6
			クチバガイ(C)		•						•			•	•	•	•		_	•			7
			ケガキ	•		_	_	_	•	_	_	_	_	_	•	_	•		•	•	_	•	8
			コウロエンカワヒバリガイ		•	•	•	•	_	•	•	•	•	•	•	_	•	_	•	_	_	_	12
		12	マガキ ムラサキイガイ	:		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	18
フジツボ	: 米百		アカフジツボ		•	•	•	•		•	•	•	•	•									0
J J J //	`XR		アメリカフジツボ		•	•	•	•				•	•	•	•								8
			クロフジツボ	•			Ť		•								•	•		•	•	•	8
			シロスジフジツボ		•	•									•			•		•			5
		5	タテジマフジツボ	•	•	•	•	•		•	•		•	•		•	•		•	•			13
		6	ドロフジツボ		_	•		•		_		•	_	_		<u> </u>	<u> </u>		_		_	_	3
V=18 1 · · ·	*T		ヨーロッパフジツボ		<b>+</b>	•	<u> </u>	•	_	Ь.	•		<u> </u>	<u> </u>	•	<u> </u>	<u> </u>	•	<u> </u>	Ļ	Ļ	Ļ	5
ヤドカリ	類		ホンヤドカリ	_	÷	•	•		•	-	•	•	•		•	_	$\div$	•	•	•	•	•	16
力二類			ユビナガホンヤドカリ アカテガニ(C)	_	-	•	•	•	•	$\vdash$	•	•	-	•	•	•	_	•	•	_	$\vdash$	-	16
ル一規			アルテルー(C) アシハラガニ(C)		+	$\vdash$	•	_	÷	$\vdash$						$\vdash$	$\vdash$		•		-		3
			イソガニ	•	•	•	T .	•	•		•			•	•		•	•	_	•	•	•	13
			オウギガニ		•	Ť	1		·		Ť							_			•	ě	4
			クロベンケイガニ		Ť	•			ě								•		•		Ľ	Ĺ	4
		6	ケフサイソガニ	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•		•	•			15
			スナガニ(C)				•							•									2
			タカノケフサイソガニ		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		_	_	15
			チチュウカイミドリガニ		+-	-	<b>⊢</b>	-	_	_	_	•	•	•		-	•		_	_	_	-	4
			ハクセンシオマネキ(C)		•	-	•	_	•	<b>—</b>	•		-	-	<u> </u>	_	•	_	•	•	_	_	7
			ヒライソガニ ヤマトオサガニ(C)	•	•	•	1	•	•	$\vdash$	•				•	•	•	•	•	•	•	•	12
その他			多毛類																				16
くの心			ヨコエビ類	- 1		H	믐	H		늄	H	H	H	H	÷	H	H		H	H		H	18
																							10

注) 1) ●:種まで同定されたもの □:種まで同定されていないもの(種数に含めない)。

<sup>2)</sup>種類の記載順は各分類群の中で五十音順。

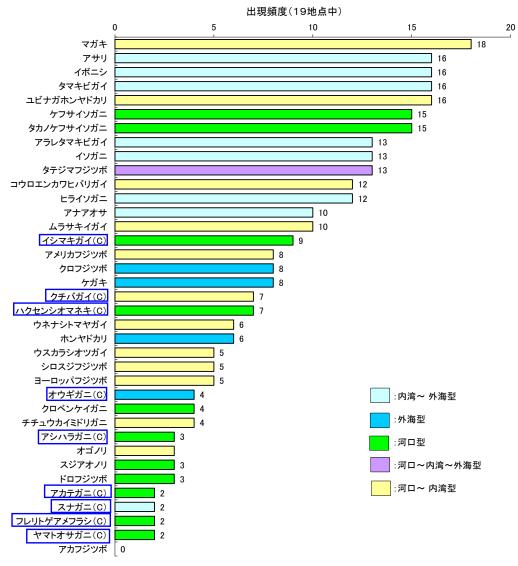
<sup>3)</sup>地点 No.31,34 はいずれも近傍2地点を統合した。

<sup>4)</sup>地点 No.13 は近傍3地点を統合した。

<sup>5)</sup>網掛けセル( )は大阪湾海岸生物ウェルカムリスト(2022 年版)の種で、( )内はランクを示す。

調査シートのリスト掲載種の出現頻度を河口、内湾、外海等の生態型とともに整理し、図 3に示しました。各種の生態型については、大阪湾生き物一斉調査解説ブック、第24回 淀 川環境委員会 4.汽水域環境部会 汽水域生物環境評価WG報告の「分析対象種と類型」 及び各種図鑑等に記載されている生態を参考に分類しました。

全体に河口~内湾型や内湾~外海型の種の出現頻度が高く、マガキは19地点中18地点で確認されました。内湾~外海型の生物ではアサリ、イボニシ、タマキビガイがいずれも19地点中16地点で確認されました。河口型の生物ではケフサイソガニ、タカノケフサイソガニが19地点中いずれも15地点で確認されました。なお、今年度は調査シートに掲載された37種(海浜植物6種除く)のうちアカフジツボを除く36種がいずれかの地点で確認されました。



注)種名の後ろの「(C)」は大阪湾海岸生物ウェルカムリストのCランクに該当することを示している。

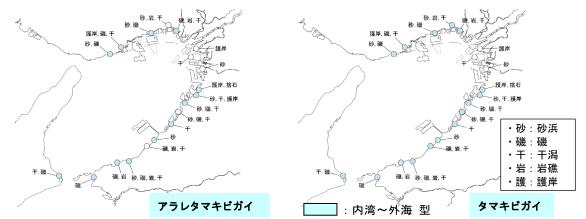
図3 調査シート掲載種の生態型と出現頻度(令和5年度)

調査シートのリスト掲載種を中心に、大阪湾の代表的な種の分布を図4(1)~(4)

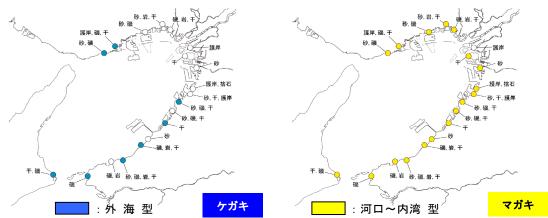
# に示しました。

#### 貝類・ヤドカリ類

● アラレタマキビガイ、タマキビガイは内湾〜外海型で、アラレタマキビガイは高潮帯の波しぶきの当たる所を好みますが、本年も静穏な湾奥まで広域で出現しました。タマキビガイは潮間帯に普通にみられ、河口の一部を除くほぼ全域で出現しました。



● 外海型のケガキは湾中央域より湾奥では出現せず、これに対し河口~内湾型のマガキはほぼ全域で出現しました。



● 外海型のホンヤドカリは、兵庫運河―近木川河ロラインより湾ロ側で出現しました。これに対し、河口~内湾型のユビナガホンヤドカリは湾内のほぼ全域で出現しました。

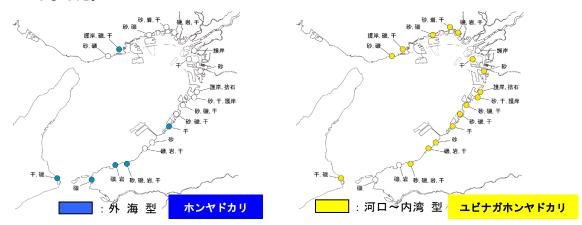
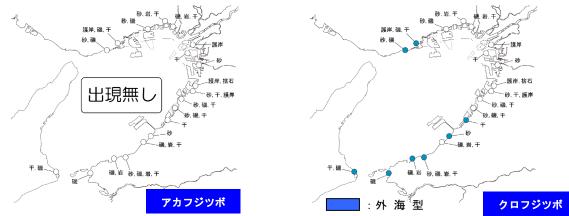


図4(1) 代表的な種の分布(貝類、ヤドカリ類) 一令和5年度

#### フジツボ類

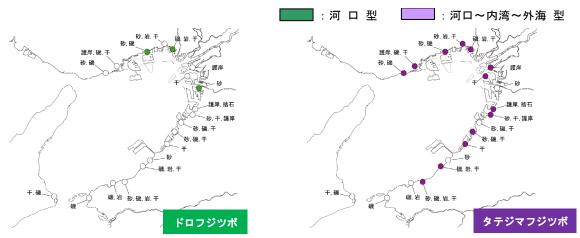
● 本年度は、外海型のアカフジツボは出現しませんでした。クロフジツボは兵庫運河ー 近木川河ロラインより湾ロ側で出現しました。



● 河口〜内湾型のアメリカフジツボ、ヨーロッパフジツボは湾中央〜湾奥部で出現し、 シロスジフジツボは主に運河・河口地点で出現しました。 \_\_\_\_\_:河口〜内湾型



● 河口型のドロフジツボは湾奥で淡水の影響の強い河口付近の地点で出現しました。一方、広域型のタテジマフジツボは湾口~湾奥部の多くの地点で出現しました。

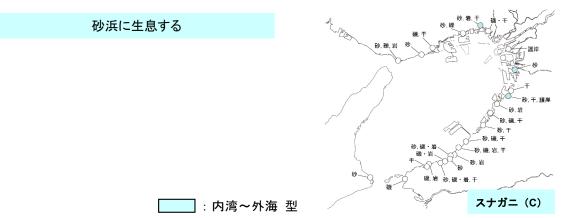


● なお、アカフジツボやドロフジツボは主に潮下帯に付着することから、観察される機会が少なかったことも考えられます。

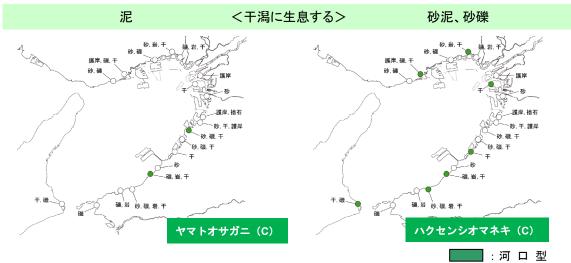
図4(2) 代表的な種の分布(フジツボ類) 一令和5年度

#### 力二類

● 砂浜に生息するスナガニは、主に湾奥の砂浜がある地点で出現しました。



● 泥干潟に生息するヤマトオサガニは大津川・男里川などの主に河口や泥質干潟のある 地点で出現し、砂礫性のハクセンシオマネキはそれ以外の河口地点でも出現しました。



● アシハラガニやクロベンケイガニ、アカテガニは河口にある地点等で出現しました。



図4(3) 代表的な種の分布(カニ類) 一令和5年度

#### 外来種

● ミドリイガイは兵庫運河のみで出現しました。ミドリイガイは主に潮間帯下部〜潮下帯に着生し、潮間帯の観察では見つけにくいため、出現地点は年により変わっています。

: 内湾~外海 型

● ムラサキイガイは湾中央~湾奥にかけて連続的に出現しま した。

:河口~内湾 型

● コウロエンカワヒ バリガイは湾中央 〜湾奥にかけてが、 く出現しましたが、 チチュウカイミド リガニは湾中央〜 湾奥の少ない地点 で出現しました。

:河口~内湾 型

ミドリイガイ

● 河口型のイガイダマシは、昨年に引き続き確認されませんでしたが、カニヤドリカンザシゴカイは兵庫運河のみで出現しました。河口~内湾型のウスカラシオツガイは湾中央~湾奥部で出現しました。



図4(4) 代表的な種の分布(外来種) 一令和5年度

#### 3-2. 過年度との比較

調査シートのリスト掲載種について、平成 20~30 年度及び令和元~5年度の調査結果を併せて整理し、表3に示しました。

平成 20 年度の調査シート掲載種は 41 種でしたが、出現状況を踏まえ、平成 21 年度以降は一部の種の入れ替えや追加を行い、43 種(多毛類、ヨコエビ類含まず)を調査シートに掲載して実施しました。また、各調査地点の調査場所については、団体によっては調査海岸を変更している場合や、同一地点内で調査範囲を変更している場合がみられ、調査人数にも違いがあります。

令和 2 年度以降の調査については、新型コロナウィルスの感染防止のため、調査時期が 地点毎に異なっている場合や、調査人数を制限している場合があります。

このため、16ヵ年の出現状況を単純に比較することはできませんが、経年的にほぼ同一場所で調査されているとみられる調査地点同士についてみると、おおむね種数が近似しており、同様の種が確認されている場合が多いため、各調査地点における安定した出現特性が分かるようになってきました。

表3(1) 調査シートのリスト掲載種の地点別出現状況(平成20~30、令和元~5年)

### PM	Bank			調査地点No.	. 1 21 34 19 2 3 4 5
## A 4 1 7 7 7 7 7 7 7 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1	## 1247   1	分	類群		
20 3 7 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	大型子の	分 類 郡	¥ \	種 名 \年(平成・令和)	2 1 2 2 3 2 4 5 5 6 7 3 5 6 7 5
	性	海藻類	緑藻類	アナアオサ	
## 1612 #	## 14-04  ***Part 14-				
一部	State   Stat				
************************************	NOT	植物			
************************************	A 1				
1 日	ASP				
**************************************	R8   13-18   1				
要素	要 ・				
日本語の	Part	日新	共 キ 日 粨		
## (#25)	### Part	尺块			
対してはいけらい は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	京本部所				
日本語の	正統日 7円				
日本語	上の表現の				
2Aのサイガイ 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	PASAPATINE   P				
タキナトマサイ タイチ タイチ タイチ タイチ タイチ タイチ タイチ タイチ タイチ タイ					
サイド	2 分 日				
サイド	2 分 日				
型括	7 分字 が				
大学性が対抗性   大学	日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日			コウロエンカワヒバリガイ	
アカリカジが構	7 カリカラシボ			マガキ	
PAIDODYM	Part			ムラサキイガイ	
Para Day P	カーカウン   カー	フジツボ類	•	アカフジツボ	
Delta 2009分析	DAD 2792W				
等子文マジ州	ディアンツボ コーロハマンツボ コーロハマンのボ コーロハマンツボ コーロハマンツボ コーロハマンツボ コーロハマンツボ コーロハマンツボ コーロハマンツボ コーロハマンツボ コーロハマンマンボ コーロハマンマンボ コーロハマンマンボ コーロハマンマンボ コーロハマンツボ コーロハマンツボ コーロハマンツボ コーロハマンマンボ コーロルマンマンボ コーロルマンマンボ コーロルマンマンボ コーロルマンマンボ コーロハマンマンボ コーロルマンマンボ コーロルマンでは、コーロルマンマンボ コーロルマンマンボ コーロルマンマンボ コーロルマンマンボ コーロルマンマンボ コーロルマンマンボ コーロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ			クロフジツボ	
ドロラツボ ヨ	下のカツボ				
ヨーロハケジッボ リード フィッド コード・アドカリ	中の大きが大きが大きが大きが大きが大きが大きが大きが大きが大きが大きが大きが大きが大				
ポンドカリ類 カンドカリ カン ロ	# 下 方り類				
ユビナガホンドカリ カー類 アカチガニ(C) アクハラガニ アクハラガニ アクハウゼニ アクハウオニ アクハウオー アクトカーガニ アクハウオー アクトカーガニ アクハウオー アクトカーガー アクトカーガー アカーガー アカーガ	コピナが木ンヤドかり		-		
カー類 アカテガニ(C) アシハラガニ(G) イソガニ カーグリカニ カーグリカースドリカニ カーグリカースドリカースドリカニ カーグリカースドリカニ カーグリカースドリカニ カーグルカースドリカニ カーグルカースドリカニ カーグルカースドリカニ カーグルカースドカースドカースドカースドカースドカースドカースドカースドカースドカースド	アカテガニ(C) アンハウガニ(C) アンハウボニ(C) アンハウボニ(C) アンハウボニ(C) アンカウィガニ アンハウボニ(C) アンルウボニ(C) アンボー(C) アンルウボニ(C) アンボー(C) アンボ	ヤドカリ類			
アシハラガニ(C) イソガニ クロベンケイガニ クロベンケイカニ クロベンケイガニ クロベンケイカニ クロベーケイカニ のロベーケイカニ のロベーケーカース のロベーケーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカー	アシハラガニ(C) イソガニ オウギガニ クロベンケイガニ トラサイソガニ スナガニ(D) タカナフサイソガニ スナガニ(D) タカナフサインガニ スナガニ(D) スナガニ(	+ - **			
イソガニ	イソガニ	カー類			
オウギガニ	オウキガニ クロベンケイガニ クロ・ファイガニ クロ・ファイオ (C) クロ・ファイガニ クロ・ファイガー クロ・ファイガニ クロ・ファイガー クロ・ファイガー クロ・ファイガニ クロ・ファイガー クロ・ファイガニ クロ・ファイガー クロ・ファイブ ファイ・ファイ・ファイ・ファイ・ファイ ファイ・ファイ・ファイ・ファイ・ファイ・ファイ・ファイ・ファイ・ファイ・ファイ・				
クロベンケイガニ クロベンケイ クロベンケイガニ クロベンケイガー クロベンケイガニ クロベンケイガニ クロベンケイガー クロベンケイガー クロベンケイガー クロベンケイガー クロベンケイガー クロベンケイガー クロベンケイガー クロベンケイガー クロベンケイブニ クロベンケイ クロベンケイブニ クロベンケイ クロベンケイブニ クロベンケイブニ クロベンケイブニ クロベンケイ クログ・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ローローローローローローローローローロ	クロベンケイガニ				
ケフサイソガニ	ケフサイソガニ スナガニ(C) タカ・ケフサイソガニ チチュウカイミドリガニ ハクセシシオマネキ(C) トライソガニ タマドナオガニ(C) タカ・ケフサインガニ タカ・ケンサイス (C) トラインガニ タス・カス・ドリガニ ハクセシシオマネキ(C) トラインガニ タマドナオガニ(C) タカ・ケンサイス (C) トラインガニ タス・カス・ドリガニ カンド・サスト・オス・アス・アス・アス・アス・アス・アス・アス・アス・アス・アス・アス・アス・アス				
スナガニ(C) タカノケフサイソガニ キチュウカイミドリガニ ハクセンシオマネキ(C) ヒライソガニ ・マトナサガニ(C) タ 多毛類	スナガニ(C) タカノケフサイソガニ タカノケフサイソガニ タカノケフサインガニ タカノケフサインガニ タカノケフサインガニ タカノケフサインガニ タカノケフサインガニ タカノケフサインガニ タカノケフサインガニ タカノケフサインガニ ター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
タカノケフサイソガニ タカノトフサイソガニ タカノトフサインガニ タカノトフサインガニ タカノトフサインガニ タカノトフサインガニ タカノトフサインガニ タカ ター	タカノケフサイソガニ フィントマネキ(C) にライソガニ の の の の の の の の の の の の の の の の の の の				
Fチュウカイミドリガニ	手手ュウカイミドリガニ				
ハクセンシオマネキ(C)	ハクセンシオマネキ(C) は は は は は は は は は は は は は は は は は は は				
Eライソガニ	ドライソガニ (C) を発類 ( ● の数) 18 16 12 15 17 17 18 16 18 13 17 12 18 18 18 17 18 18 18 18 17 18 18 18 17 18 18 18 18 17 18 18 18 17 18 18 18 18 17 18 18 18 18 17 18 18 18 18 17 18 18 18 18 17 18 18 18 18 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18				
ヤマトオサガニ(C)	ママトナサガニ(C) 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
その他 多毛類 ローローローローローローローローローローローローローローローローローローロー	その他				
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	その他		多毛類	
		<u> </u>			
	注: 1) ●: 種まで同定されたもの。 □: 種まで同定されていないもの(種数に含めない)。 出現頻度欄の"-"は対象外を示す。				
注: 1)●:種まで同定されたもの。□:種まで同定されていないもの(種数に含めない)。 出現頻度欄の"-"は対象外を示す。	2) 種名け冬生物群ロで五十音順 種名欄の※吹色網掛けけす阪湾海岸生物ウェルカルリスト該半種をデレ()内けそのコンクを示す				

- : 1) ●・程本と同皮とれたもの。 ロ: 種名・同皮とれていないもの、種数に含めない。 ロジの泉及側の こ は対象がを示す。
  2) 種名は各生物群中で五十音順。種名欄の淡紫色網掛けは大阪湾海岸生物ウェルカムリスト該当種を示し、() 内はそのランクを示す。
  3) 平成20年度のリスト掲載種で出現せず、21年度ではリストから削除したサキグロタマツメタの計4種については省略した。
  4) 平成22年度の近木川河口については、両岸・左岸合体見直しで、クチバガイとヒライソガニが追加され、24種となった。

- 4) + Mx22平度の近不川河口については、同屏・左岸台体見直しで、クラハカイとヒライソガニが追加され、24種となった。
  5) 大津川河口については、平成22年度までは右岸干潟で実施したが、23年度以降は通行不可のため左岸で実施した。
  6) 平成74年度は地点No.26波有手海岸とNo.27深日漁港干潟、平成28年度はNo.29年度はNo.30浜寺水路、平成30年度はNo.31西鳥取海岸とNo.32箱作海岸、令和元年度はNo.33尾崎漁港西浜、令和2年度はNo.34兵庫運河を、それぞれ追加した。
  7) 令和 2年度は、No.34兵庫運河(新川橋河口)、No.2香櫨園浜、No.20天保山、No.2野鳥園臨港緑地、No.13男里川河口干潟、No.26波有手海岸、No.31西鳥取海岸、No.32箱作自然海岸、No.14せんなん里海公園、及びNo.23長松海岸については春季(5~6月)に、No.21須磨海岸、No.34兵庫運河(材木橋)、No.3甲子園浜、No.4矢倉海岸、No.30浜寺水路、No.7高飾浜、No.8大津川河口、及びNo.9阪南二区造成干潟については春季以外(7~10月)に実施された結果を示す。
  8) 令和 5年度は、No.26波有手海岸、No.31西鳥取海岸及びNo.32箱作海岸については調査シートの記載がないため掲載していない。

表3(2) 調査シートのリスト掲載種の地点別出現状況(平成20~30、令和元~5年)

		調査地点No.		20			6			Τ	24			17		29	9	30				7							8		
5.	類群	調査地点	天保山(護岸) 大保山 天保山 天保山	天保山 大保山 大保山	天保山 天保山(5月23日) 天保山	天保山天保山	大阪南港野鳥園 大阪南港野鳥園 (西池・北池) 大阪南港野鳥園 大阪南港野鳥園 大阪南港野鳥園 大阪南港野鳥園	對馬國臨港緣地野島國臨港緣地	野鳥國隨港線地(6月21日) 野鳥國隨港線地 野鳥國隨港線地	<mark>堺浜自然再生ふれあいビーチ</mark> 堺浜自然再生ふれあいビーチ 堺浜自然再生ふれあいビーチ	場浜自然再生ふれあいビーチ 堺浜自然再生ふれあいビーチ 堺浜自然再生ふれあいビーチ 堺浜自然再生ふれあいビーチ	堺浜自然再生ふれあいビーチ 堺浜自然再生ふれあいビーチ	場浜自然再生ふれあいビーチ 堺二区埋立地(生物共生護岸実験施設) 堺二区埋立地(生物共生護岸実験施設) 現一区埋立地(生物共生籍岸主等統設)	場二区埋立地(生物共生護岸実験施設) 堺2区生物共生型護岸(太海ビーチ) 堺3区生物共生型護岸(太海ビーチ)	堺2区生物共生型護岸 堺2区生物共生型護岸 堺2 <u>区生物共生型護岸(ශ沃友海ピーチ)</u>	弥2凶生物共生型護岸(弥浜及海ヒーチ) 諏訪ノ森海岸	諏訪の泰海岸 浜寺水路 	<del>浜寺水路</del> 浜寺水路 浜寺水路 (7月22日)	<b>浜寺水路</b> 浜寺水路	高節浜 高節浜 高部浜	高節訴漢 高節師漢	高節浜高節浜	高邮换 高邮换 <b>高邮</b> 拼	高節浜 高節浜 (10月13日)	高節浜高部浜	尚即洪 大津川河口(右岸) 大津川河口(右岸)	大学川河口(右岸) 大学川河口(左岸)	大津川河口(左岸) 大津川河口(左岸)	<b>ノキニッコ、ユキ</b> ノ 大学川河口(左岸) 大学川河口(左岸)	大津川河口(左岸) 大津川河口干潟(左岸)	大津川河口 大津川河口(左岸)(9月16日) 大津川河口(左岸) 大津川河口(左岸)
分 類	‡		24 25 26 27	28 29 30	元 2 3	4 5	20 21 22 23 24 25 27	28 29 30	2 3 5	25 26 27	28 29 30	元 4	5 22 23 2	25 26 27	28 29 30	元 28	29 29	30 元 2 3	4 5	20 21 22	2 23 24 2	5 26 27	28 29 30	元 2	3 4 5	5 20 21	22 23	24 25 2	6 27 28	29 30	元 2 3 4 5
海藻類	緑藻類	アナアオサ						•	•							•	• •	•	,		• • •	• •		•	•	•					
		スジアオノリ							• •		•			• •	•	•	•	•	•	•				•	•		•				
	紅藻類						• •													•						•					
植物		オカヒジキ														•	•				• • •	• •	•	• •							
		コウボウムギ																													
		ハマウド																													
		ハマゴウ																													
		ハマダイコン									•						•														
		ハマボウフウ																				•				•	•				
貝類	巻き貝類	類 アラレタマキビガイ	•			•				•	• •			•		•	• •	• • • •	•			• •	• • •	• •	• •	• •				• •	
		イシマキガイ(C)							•			• •	•																		
		イボニシ	• •	•				• • •	• • •		•						• •	• • • •	•			• •	• • •	• •	• •	• •		• •	• •	• •	• • • •
		タマキビガイ						• • •	• •								• •	• • •	•			• •	• • •	• •	• •	• • •	• •	• •	• •	• •	• • • •
		フレリトゲアメフラシ(C)															•		•	• •			•								•
	二枚貝類	類 アサリ	•					• • •	• • •			•			• •	•		• • • •	•	• • •			• • •	• •	• •		• •	• •		• •	• • • •
		ウスカラシオツガイ	• •	• •					•								•	• • •	•			• •	• • •	•	• •			• •		•	• • •
		ウネナシトマヤガイ							• •			•				•	• •	•				• •	• • •	• •	• •		• •	• •	• •	•	
		クチバガイ(C)							•			•										•	• • •	• •	• •	•	• •	• •	• • •	•	
		ケガキ																				•	•		•		•	• •	• •		• • •
		コウロエンカワヒバリガイ	• • •	• • •		•		•	• • •		• • •	•			• • •	• •	• •	• •	•	• •	• • •	• •	• • •	• •	• •	• • •	• •	• •	• •	• •	• • •
		マガキ	• • •	•		•		• • •	• • •		• • •	•			• • •	• •	• •	• • • •	•	• • •		• •	• • •	• •	• •	• • •	• •	• •	• •	• •	• • • •
		ムラサキイガイ	• • • •			•		• •	• • •		• •		• •	• •		•	•	•	•	• • •				•	• •		•			• •	•
フジツボ	Į.	アカフジツボ																													
		アメリカフジツボ	• •			•		• •	• •		0 0	• •		• • •	• •	• •	• •	• •	•	• • •		• •	• • •	• •	• • •	• •	• •	• •	•	• •	• • •
		クロフジツボ																													
		シロスジフジツボ			•	•					• •	•	•													•	• •	• •	• •	• •	• • •
		タテジマフジツボ	• • •		• •	• •		• • •	• • •			• •	• • •	• • •	• • •	• •	• •	• • •	•	• • •	• • •	• •	• • •	• •	• • •	• •	• •	• •	•	•	• •
		ドロフジツボ	•		•	•				•	• •	• •	• • •	• • •	• • •	•										•		• •			
		ヨーロッパフジツボ	0 0 0	0 0	• • •	•	•	• •	• •	•	0 0	• •	0 0 0	• • •	• • •	• •	• •	• • • •	)	• •		•		•	• •				•		• • •
ヤドカリ	Į	ホンヤドカリ					0 0 0																								
		ユビナガホンヤドカリ					0 0 0 0 0 0	• • •	• • •	• • •	• • •	• •	• • • •	• • •	• • •	•	• •	• • • •	•	• • •	• • •	• •	• • •	• •	• • •		•	• • •	• •	• •	• • • •
カニ類		アカテガニ(C)						•	<u>'</u>																					_	
		アシハラガニ(C)							• •																	•					
		イソガニ		• •			000000	• • •	• • •							_		•							•	•	•	•	•	•	• • • •
		オウギガニ																													
		クロベンケイガニ					0 0					_				_	_													•	•
		ケフサイソガニ	•		•	•	0 0 0 0 0	• •			• •	• •		•			•	•	•	• • •				•						•	• • • •
		スナガニ(C)										•												• •							
		タカノケフサイソガニ		• •		•			• • •									• • •										•		•	
		チチュウカイミドリガニ								•		•	-	• • •					-			• •						-			•
		ハクセンシオマネキ(C) ヒライソガニ																								0 0					
		ヒライソガニ ヤマトオサガニ(C)						•												•											
スの地		タ毛類																												-	
その他																															
		   ココエヒ類   種類数(●の数)	10 8 11 9		6 7 7		4 16 10 16 22 21 21 17		3 18 21 14		12 16 11			8 12 13 10					E 12 10	16 01 1	4 14 17 1	0 16 00	15 15 4	17 10	20 10 1	0 10 1	15 10	24 20 4	0 15 00	17 10	18 20 19 17 19
<u> </u>		性状效(●の数)	10 8 11 9   注: 1) ●:種ま		t-‡,の □		4 16 10 16 22 21 21 1/  で同定されていないもの(種数				10 11		10 11 9	o <sub> </sub> 12  13  10	0 11 10	11 16	10 17	10 10 8 15	J 13 16	10 21 1	+ 14 17 1	0 10 22	10 10 1	17 19	20 18 1	9 10 1	15 19	24 20	9 10 22	17 19	10 20 19 17 19
			ユ. 1) ●・性よ			· 1±0 '	こうえこうりこう ついいし しゅうしょ	・一口ゅいみし	- / о шыба	~.×1141V)	ほり ()内ける																				

- 注: 1) 種まで同定されたもの。 □: 種まで同定されていないもの(種数に含めない)。 出現頻度欄の"-"は対象外を示す。
  2) 種名は各生物群中で五十音順。種名欄の淡紫色網掛けは大阪湾海岸生物ウェルカムリスト該当種を示し、()内はそのランクを示す。
  3) 平成20年度のリスト掲載種で出現せず、21年度ではリストから削除したヒトエグサ、ホンビノスガイ及びミナトオウギガニおよび、21年度にリストに追加したが確認されず22年にリストから削除したサキグロタマツメタの計4種については省略した。
  4) 平成22年度の近木川河口については、両岸・左岸合体見直しで、クチパガイとヒライソガニが追加され、24種となった。
  5) 大津川河口については、平成22年度までは右岸干潟で実施したが、23年度以降は通行不可のため左岸で実施した。津田川河口と茶屋川河口は平成20年に1回、海老江干潟は平成21,28年の2回のみのため、本経年表では省略した。
  6) 平成27年度は地点No.26波有手海岸とNo.27深日漁港干潟、平成28年度はNo.29諏訪森海岸、平成29年度はNo.30浜寺水路、平成30年度はNo.31西鳥取海岸とNo.32箱作海岸、令和元年度はNo.33尾崎漁港西浜、令和2年度はNo.34兵庫運河を、それぞれ追加した。
  7) 令和 2年度は、No.34兵庫運河(新川橋河口)、No.2香櫨園浜、No.20天保山、No.6野鳥園臨港緑地、No.13男里川河口干潟、No.26波有手海岸、No.31西鳥取海岸、No.32箱作海岸、No.14せんなん里海公園、及びNo.23長松海岸については春季(5~6月)に、No.21須磨海岸、No.34兵庫運河(材木橋)、No.3甲子園浜、No.4矢倉海岸、No.30浜寺水路、No.7高師浜、No.8大津川河口、及びNo.9阪南二区造成干潟については春季以外(7~10月)に実施された結果を示す。
  8) 令和 5年度は、No.26波有手海岸、No.31西鳥取海岸及びNo.32箱作海岸については調査シートの記載がないため掲載していない。

表3(3) 調査シートのリスト掲載種の地点別出現状況(平成20~30、令和元~5年)

		<b>調大州上M</b> ~			0		Т			10		ı	11	<u> </u>			12						12		1,	22	0	5	1		6		21
		調査地点No.			9					10			11				12						13		1	0.5	2	U I		2	0		31
分類郡	¥	調査地点	阪南二区埋立地 阪南二区埋立地 阪南二区埋立地 阪南二区埋立地	阪南二区埋立地 阪南二区埋立地 阪南二区造成干潟	饭南二区造成干潟 医南二区造成干潟 医南二区造成干潟 医肉二氏造成干消	阪南二区造成干潟 阪南二区造成干潟 阪南二区造成干潟 (7月19日)	饭 <mark>南二区造成干潟</mark> 饭南2区造成干潟 所未川河厂(布磨, 本兽)	でかいゴロに両字 なギ) 近大川河口(両字 な幸) 佐大川河口(両字 な幸) 七川河口(元学 セギ)	近太川河口(岡岸・佐芹) 近太川河口(岡岸・佐岸) 近太川河口(岡岸・左岸)	近未川河口 近未川河口 近未川河口	近太川河口 <mark>近太川河口</mark> 近太川河口	近木川河口 近木川河口	二色の浜(南端) 二色の浜(南端) 二色の浜(南端)	二色の浜(南端) 整井川河口・岡田浦海岸 ———————————————————————————————————	整共川河口・岡田浦海岸 整共川河口・岡田浦海岸 整共川河口・岡田浦海岸	整井川河口・岡田浦海岸 整井川河口・岡田浦海岸 整井川河口(岡田浦海岸)	松井三河口(図田浦海津) 松井三河口(図田浦海津)	全升11岁口(同日用妆年) 整 <mark>井11岁口·國田浦海岸</mark> 整井11河口·國田浦海岸	株式三河口・西田新布・西北三十四四・西田新布・西北三口に三十四四・四四十四四・四四十四四十四四十四四十四四十四四十四四十四四十四四十四四十	全才儿站上了回出,那年来 男里儿河口干潟 男里儿河口干潟	男里川河口干潟 男里川河口干潟 ヨヨニ河口干池	3. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	男 <u>里川河口干潟</u> 男里川河口干潟	<u> </u>	男里川河口十潟(3箇所) 男里川河口干潟(2個所)	影响温港四來 影崎海岸(平成26年新規地点) 影崎海岸(平成27年新規地点)	<b>配饰海岸</b> <b>昆崎海岸</b>	<b>記感渐冲</b> 記處游评(物四游评) 自己的说明(物四游评)	<sup>表面</sup>	皮有手海岸 皮有手海岸	皮有手海岸(二西鳥取漁港西側) 皮有手海岸(新町浜)(6月25日) 皮有手海岸(西鳥取漁港西)	浜•東)	西島取海岸(海豊前の浜・東)(6月20・22日) 西島取海岸(海豊東) 西島取海岸(海野東)
分 類 群	\	種 名 \年(平成・令和)	20 21 22 23	24 25 26	27 28 29	30 元 2 3	4 5 2	0 21 22 2	23 24 25	26 27 28	29 30 元	4 5	20 21 22	23 20	21 22 23	24 25 26	27 28 2	9 30 元	3 4 5	5 20 21	22 23 2	4 25 26 27	28 29	30 元 2 3	4 5	元 26 27	28 29	30 元 3	27 28	29 30	元 2 3	4 30 元	2 3 4
海藻類 綺	录藻類	アナアオサ			•						• • •	• •		• •	• •		• • •	• •	• • •	•			•		• •	• • •	• •			• •	• • •		
		スジアオノリ				•	•		• •	• • •	•	•		•	• • •	• • •	• • •	• • •		• •	•			•	•				•	•		•	
		オゴノリ		•					• •	• • •	• •	•	•		• •		• • •	• •	• • •		•		•	•	•	• •	• •	• • •	• •	• •	• •	• •	• • •
植物		オカヒジキ	• • •	•	•				•	•		•	• •		• • •	• •	• • •	• •	• • •	• •	• • •	•			• •	• •	• •	• • •		• •	•	• • •	•
		コウボウムギ ハマウド							• •	•						•									•							• •	
		ハマゴウ									0 0								• •		•												
		ハマダイコン																	• • •		• • •										•		
		ハマボウフウ		•	•							•			0 0 0		• • •	0 0	• •						• •							0 0	• •
貝類 巻	き貝類	アラレタマキビガイ							• • •	• • •		• •					•	• •	• • •	•	•		• •	•	•	• •	• •	• •		• •	•	• •	•
		イシマキガイ(C)						•		• • •	• • •	• •		•	• •		• • •	•		• •	• • •		• •	•	• •							• •	
		イボニシ	0 0 0	0 0	• • •	• •	• •		• • •	• • •	• • •	• •	• • •	•	• •		• • •	• •	• • •		•	• •	• •	• •	• •	• • •	• •		• •	• •	•	• •	-
		タマキビガイ	• • •		-	•	•		• • •	• • •	• • •	•	• •		• • •	• •		• •	• • •		• • •	• •	•		•		• •	•		•		• •	
		フレリトゲアメフラシ(C) アサリ																											•				
		ウスカラシオツガイ									•			•						•											-		
		ウネナシトマヤガイ				•		•		•	•	•			•		•	•		• •				• • •	• •								
		クチバガイ(C)				• • •	• •					• •				•	•			•		• •	•	• • •	•							•	
		ケガキ		• • •	• • •	• •			• • •	• • •	• • •	• •	•		• •		•	• •	•	• •	•	• •	• •	• •	• •	• •			• •	• •	•	• •	
		コウロエンカワヒバリガイ						• • •	• • •	• • •	• • •	• •		•	•		•					• •	• •	• • •	• •		•						
		マガキ	0 0 0	0 0	• • •	• •	•			• • •	• • •	•	• • •		• • •	• • •	• • •	• •	• • •		• • •	• • •	0 0	• • •	• •	•	•	• •	•	0 0	•		•
フジツボ類		ムラサキイガイ アカフジツボ	•	• •	••					• • •	•		•	•		••	• • •			• •		<u> </u>	• •	• •	•		•	•	• •	•		•	
ノノノ小規		アメリカフジツボ																														•	
		クロフジツボ								• • •	• •	•					• • •		• • •	•						•	• •	•	• •				
		シロスジフジツボ										•		•		• •	• • •	•		• •	•		• •	• • •	•		• •	•	•				
		タテジマフジツボ			• • •				• • •	• • •	• • •	• •	•		• • •	• • •	• • •			• •	• • •	• •	•	• •	• •		• •		•	• •	•	•	•
		ドロフジツボ														•	•					•		•									
		ヨーロッパフジツボ						• •		• •	•			•			• • •			•		•		•				• •		•			
ヤドカリ類		ホンヤドカリ ユビナガホンヤドカリ		0 0								•				0 0 0								• • •						• •			0 0 0
カニ類		ユヒナカホンヤトカリ アカテガニ(C)			-						-					•												-		-	•		
		アシハラガニ(C)							• •	•				•	•	•				• •				• • •	• •								
		イソガニ	• •					•	• •		• •	• •					• • •		• • •	•	• • •			• •		•			•	• •	• •	• • •	•
		オウギガニ																						•			•				•		
		クロベンケイガニ							•			•		•	•	•				•	_		•		• •								
		ケフサイソガニ	0 0 0		• • •	0 0 0	• •		• • •	• • •	• • •	•	•	• •		• •		• •	•		• • •	• • •	• •	• • •	•	•	• •	•		• •	•		
1		スナガニ(C) タカノケフサイソガニ	0 0 0			0 0 0					•				• •	•								•		•		•		•		•	
1		タカノゲノサイソカー チチュウカイミドリガニ											•	•											_					•			
1		ハクセンシオマネキ(C)			• •				•			• •					• •		•	• •	• • •	• • •											
		ヒライソガニ									• • •		•					• •	• • •		• • •	• •				•	•		• •	• •	•	•	
		ヤマトオサガニ(C)							•		• •				• • •				•			• • •			• •								
その他		多毛類																															
		ヨコエビ類																															
		種類数(●の数)				17 11 14 12 :種まで同定され								11 26	24 30 27	27 29 27	29 22 2	9 21 21	21 17 1	б 27 25	20 19 2	6 13 19 19	21 19	19 23 7 26 2	29 23	8 11 11	17 13	13 16 12 1	1 15 14	19 24	16 6 4	11 23 16	12 4 13
			2)種名は 3)平成20 4)平成22 5)大津川 6)平成27 7)令和 24	各生物群中で 年度のリスト 年度の近木川 河口について 年度は地点N 年度は、No.3-	五十音順。 掲載種で出 川河口につい は、平成22 lo.26波有手 4兵庫運河(	。種名欄の淡紫( は現せず、21年度 いては、両岸・左 2年度までは右片 F海岸とNo.27深 (新川橋河口)、「	色網掛けは をではリスト を岸合体見で は を を は は で は で は で は で は で は で は で は	大阪湾海岸から削除した から削除したが、2 施したが、2 場、平成28年 国浜、No.20	を生物ウェル たヒトエグサ バガイとヒラ 3年度以降 F度はNo.29 天保山、No.	ンカムリスト。 、ホンビノス ライソガニが は通行不可 は通行不可 諏訪森海岸 6野鳥園臨	該当種を示し スガイ及びミ 追加され、2 のため左岸 岸、平成29年 港緑地、No	し、( )内( ナトオウ 4種となっ で実施し F度はNo 13男里)	はそのラング ギガニおよった。 した。津田川 い30浜寺水川河口干潟	び、21年月 川河口と茶 路、平成30 3、No.26波	度にリストに 屋川河口は 0年度はNo. 8有手海岸、	は平成20年に .31西鳥取海 .No.31西鳥	1回、海 岸とNo.3 阪海岸、N	老江干潟(3 2箱作海岸 o.32箱作[	t平成21,2 、令和元 自然海岸、	28年の2回 年度はNo.3 No.14せん	のみのた 33尾崎漁 なん里海	め、本経年表 港西浜、令和 公園、及びN	では省略 12年度は	られた。 No.34兵庫運河を			<i>t</i> =.						
						J(材木橋)、No.3 岸 No.21 再島									阪南二区造	造成干潟につ	いては春	季以外(7	~10月)	こ実施された	た結果を	<b>示す。</b>											
			8) 令和 5年	牛度は、No.20	0 波有手海	岸、No.31西鳥耳	収海岸及び	·No.32箱作	毎年につい	には調査シ	一トの記載だ	かないた	め掲載して	いない。																			

表3(4) 調査シートのリスト掲載種の地点別出現状況(平成20~30、令和元~5年)

		調査地点No.	32			14	ļ				23			2	7		15		22	35	36		16					出现	見頻度				$\neg$
Э	類群	調査地点	作海岸 作自然海岸(6月24日) 作海岸		んなん里海公園 (礫海岸・9イドフール) んなん里海公園 (礫海岸・9イドフール・砂浜) んなん里海公園 (礫海岸・9イドフール・砂浜) んなんと用海公園 (礫海岸・9イドフール) んなん里海公園 (礫海岸・9イドフール)	んなん里海公園(傑海岸、砂浜) んなん里海公園(傑海岸、砂浜) んなん里海公園(傑海岸、砂浜)	ArgA里海公園 ArgA里海公園 イナノ田ギハ町	<del>/vs//u里海公園</del> /vd//u里海公園 /vd//u里海公園(5月23日)	んなん里海公園 んなん里海公園 松海岸	松海岸 松海岸 粉油等		長松海岸 長松海岸(6月24日) 長松海岸	松海岸化海岸	11 通路干消 11 通路干消 11 通路干消	日漁港干潟日漁港干潟	Diiike T is   (落合川)河口   (落合川)河口   (落合川)河口	(落合  )河口    (落合  )河口    (落合  )河口	(落合  )河口  国略	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(加太) (加太)	<b>ケ馬</b> ケケ島 エナエン	本巾大浜 本市大浜 本市大浜	本市大浜浜海岸	沃斯斯 斯斯斯 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	浜海戸 成20年(2008年) 出現頻度(16地点/14地点中) ポッケ(2000年) 出現郷産(16地点/14地点中)	成22年(2010年) 出现頻度(17地点中) 市32年(2010年) 出现頻度(17地点中)	現頻度(20地点	M.25年(2013年)	(25地点/24地点中)		) 出現頻度) 出現頻度		令和 5年(2023年) 出現頻度(19地点中)
// #x n		# # \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	舞 舞 舞	操	4 4 4 4	1 <del>1</del> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<u>ы</u> ы :		† † w		長長	<b>表</b>	長 長 5	张 账 账	账 账 员	床 東 東 亩	< 東東東			対 対 十	以改义	系系系	系 长	K K +	K H H	- 片 片	<b>           </b>	+ H H	H H	計 計 <	F (F		
分 類 郡 海藻類	緑藻類	種 名 \年(平成・令和) アナアオサ	30 2 3	_	20 21 22 23 24	4 25 26 27	28 29 3	30 π 2 3	4 5 25	26 27 2	29 30	т 2 3	4 5	27 28 29	30 元	4 21 22 2	3 24 25 26	27 20	24 25 26 3	4 5		22 23 2	4 25 28	29 30 5	20 2	22 2	3 24 2	5 26 27	28 2	_	元 2 14 11		5 11
/	冰深知	スジアオノリ																							6	6 8	6 7	4 6 7	4	6 10	4 5		3
	紅藻類	オゴノリ	• •	•		•	• •	• •							• •				•	• •	•				-	5 3	6 6	4 4 7	6	6 10	7 2	5 10	3
植物		オカヒジキ	• •	•	• • •	•	•	• •	• •				•								• •	•			8	7 7	7 8	6 5 4	7	8 9	9 5	4 10	7
		コウボウムギ			• • •							•													6	7 7	6 4	5 4 4	4	5 5	2 1		2
		ハマウド	• •	•	•					•	•	• •	• •	• • •	• •	• • •		•	•		• •	•			2	3 5	5 2	2 4 3	5	6 7	8 3		3
		ハマゴウ ハマダイコン	• •		• •							•							•		•	•			8	9 6	6 6	6 6 7	6	6 7	7 2	5 7	5 5
		ハマボウフウ																•							6	9 8	7 7	6 6 8	3 5	7 8	7 2	3 7	6
貝類	巻き貝類	アラレタマキビガイ	•	•		•	•								•			•							- 1	0 10	9 10 1	0 18 14	1 17 1	8 21	7 9	12 19	13
277	0000	イシマキガイ(C)	•		•			•										•			•				5	5 7	7 9	9 9 10	10	8 8	8 3		9
		イボニシ	• •	•			• •	• • •	• • •		• •	• • •	• •	• • •	• •			• •		• •	• •	• • •	• •	• •	13 1	4 13 1	3 18 1	7 17 18	19 2	22 20 1	19 12	15 20	16
		タマキビガイ	•				• •	• •	• •		• •	• • •	• •	• • •	• •		•	•	•	• •	• •	• • •	•	• •	12 1	5 15 1:	2 14 1	3 14 15	18 1	7 21 1	15 10	11 17	16
		フレリトゲアメフラシ(C)		ш		•																			1	2 0	0 1	2 0 1	1 :	2 0	1 1	0 0	2
	二枚貝類	アサリ	•		• • • •	• • •	•		• • •	•	• •		• •	•		• •	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	12 1	4 15 1:	2 12 1	7 15 17	13 1	6 19 1	15 10	13 16	16
		ウスカラシオツガイウネナシトマヤガイ		-					•																4	7 5	1 5	5 5 3	0 0 1	/ 5	1 2	6 /	5 6
		クチバガイ(C)											<b>—</b>					•							-	9 8	6 6	5 10 8	7	7 10	0 4	6 6	7
		ケガキ	•	•			•		• •						•		•		• •	•	•	• • •		0 0	4	8 7	9 9	8 11 13	10 1	_	0 5	6 9	8
		コウロエンカワヒバリガイ																							7	8 7	8 12 1	2 12 13	3 14 1	4 12 1	10 6	8 11	12
		マガキ	• •	•		• •	• •	• • •	• •	•	•	•	• •	• • •	•		• • •	•		•	•	• • •	•	•	13 1	5 17 1	7 18 1	8 16 19	20 2	20 22 1	19 12	14 20	18
		ムラサキイガイ	•		• •	•	•				•					• •	•					• •	•	• •	7	9 11	6 11 1	2 12 11	17 1	5 17	8 7		10
フジツボ類	İ	アカフジツボ							•		•	•							• •					•	1 :	2 0	0 2	2 0 0		3 1	1 0	1 0	0
		アメリカフジツボ クロフジツボ																							5	0 /	/ 10	8 8 7	14 1	2 12	6 5	9 11	8
		シロスジフジツボ																							3	6 5	5 8	8 9 7	1 12	9 6	8 3	4 6	5
		タテジマフジツボ	•					•	•					• •								•		•	11 1	2 13 1	4 15 1	4 14 14	20 1	8 16	11 10	12 13	13
		ドロフジツボ																							4	2 3	3 5	6 5 4	7	6 5	4 1		3
		ヨーロッパフジツボ			• •				• •			•	•								•				5	6 4	5 8	8 8 12	13 1	1 12	9 9		5
ヤドカリ類	İ	ホンヤドカリ								• • •	• •	• • •		•	• •	• •			• • •		_					6 4	7 6	9 6 10				5 9	6
1 - 20-		ユビナガホンヤドカリ	• • •	•	• • • •	• • •	• •	• •	• •					• • •		• • •	• • •	•				• • •	•	• • •		4 15 1	5 16 1	8 19 21		21 22 2	20 13	15 20	16
カニ類		アカテガニ(C) アシハラガニ(C)												• • •	•		•				• •				3		5 2	4 2 3 5 5 4		2 3 3 2	1 1	0 2 2 2 11 14	2
		イソガニ						•							•			• •							12	8 11 1:		3 13 12	9 9 1	2 14	13 10	11 14	13
		オウギガニ					•	•				• • •						•	0 0	• •	•		• •	•	1	1 1		3 2 3		4 2	3 2	5 4	4
		クロベンケイガニ																	•		• •					4 3		6 2 2		2 3	1 2	0 3	4
		ケフサイソガニ			• • •	• • •	• •	•	•					• • •	• •			•			• •				11 1:	2 11 1	1 14 1	6 16 15		5 13 1	10 9	10 13	15
		スナガニ(C)						•														• • •	•		2	5 2	3 1	0 3 3			6 4	3 3 9 11	2
		タカノケフサイソガニ			•	• •	• •										•	•			• •				7 1		1 13 1	4 13 15			9	9 11	15
		チチュウカイミドリガニ ハクセンシオマネキ(C)					•																		5	7 6	3 5	6 7 6			9 3 5 5	3 3 7 8	4
		ハクセンシオマネキ(C) ヒライソガニ			• • • •													_							6	0 11 1:	2 12 1	9 7 8 4 13 15		-		7 8 14 17	
		ヤマトオサガニ(C)												• • •												7 4		4 13 15		3 4	5 3	3 2	2
その他		多毛類					0 0 0		000			0 0										0 0	00			4 14 1	4 19 1	9 21 19	24 2	23 25 2	21 16	11 17	16
		ヨコエビ類							<u> </u>		0 0									0 0		0 0	0 0		J - 1	4 16 1	5 18 2	20 21	24 2	23 25 2	20 11	14 20	18
		種類数(●の数)	18 8 4		20 20 20 14 1										20 13 1	1 19 20 2	8 17 11 22	23 7	10 8 12 8	9 13 2	23 25 1	17 16 14	13 12	14 13 1	12 37 4	3 41 4		2 41 42	43 4	42 4	43 42	40 41	42
			注·1) ●·	種主で	で同定されたもの。	<ul><li>□ ・ 種まで 同</li></ul>	司定され	ていないもの(	種数に含め	かた(い)	出現頻度	場の"−"け	対象がな	示す																			

- また。1)●、種まで同定されたもの。 □・種まで同定されていないもの「種数に含めない)。 出現頻度欄の"-"は対象外を示す。
  2)種名は各生物群中で五十音順。種名欄の淡紫色網掛けは大阪湾海岸生物ウェルカムリスト該当種を示し、()内はそのランクを示す。
  3)平成20年度のリスト掲載種で出現せず、21年度ではリストから削除したヒトエグサ、ホンビノスガイ及びミナトオウギガニおよび、21年度にリストに追加したが確認されず22年にリストから削除したサキグロタマツメタの計4種については省略した。
  4)平成22年度の近末川河口については、両岸・左岸合体見直して、クチバガイとヒライソガニが追加され、24種となった。
  5)大津川河口については、平成22年度までは右岸干潟で実施したが、23年度以降は通行不可のため左岸で実施した。津田川河口と茶屋川河口は平成20年に1回、海老江干潟は平成21,28年の2回のみのため、本経年表では省略した。
  6)平成27年度は地点No.26波有手海岸とNo.27深日漁港干潟、平成28年度はNo.29諏訪森海岸、平成29年度はNo.30浜寺水路、平成30年度はNo.31西鳥取海岸とNo.32箱作海岸、令和元年度はNo.33尾崎漁港西浜、令和2年度はNo.34兵庫運河を、それぞれ追加した。
  7)令和 2年度は、No.34兵庫運河(新川橋河口)、No.2香櫨園浜、No.20天保山、No.6野鳥園臨港緑地、No.13男里川河口干潟、No.26波有手海岸、No.31西鳥取海岸、No.32箱作海岸、のいんの、及びNo.23長松海岸については春季(5~6月)に、No.21項詹海岸、No.34兵庫運河(材木橋)、No.3甲子園浜、No.4矢倉海岸、No.30浜寺水路、No.7高節浜、No.8大津川河口、及びNo.9阪南二区造成干潟については春季以外(7~10月)に実施された結果を示す。
  8)令和 5年度は、No.26波有手海岸、No.31西鳥取海岸及びNo.32箱作海岸については調査シートの記載がないため掲載していない。

# 付表1(1) 令和5年度貴重種の出現状況一覧

分類群		No.	該当RDB等	兵庫県 RDB 1)	大阪府 RDB 2)	環境省版 RL 3)	水産庁 RDB 4)	WWF干潟 RDB 5)	干潟の絶滅危惧 動物図鑑 6)	大阪湾ウェルカムリスト 7)
海藻類	緑藻類	1	スジアオノリ	KDB 1)	RDB 2)		減少傾向	NDB 3)	到70009年07	カム・ハヘト 1)
	褐藻類	_	フトモズク							В
	紅藻類	3	エナシダジア							A
毎草類		+	アマモ		アマモ場(生態系):A					С
		2	コアマモ	(絶滅危惧 I 類)				希少		В
植物		1	コウボウムギ		絶滅危惧Ⅱ類					
(調査シ	ート掲載種)	2	ハマゴウ		絶滅危惧Ⅱ類					
		3	ハマボウフウ		絶滅危惧 I 類					
貝類	巻き貝類	1	アカニシ				減少	危険		
		2	アマガイ	(絶滅危惧Ⅱ類)						
		3	アラムシロガイ							С
		4	イシマキガイ				減少			С
		5	イボウミニナ	(絶滅危惧 I 類)	情報不足	絶滅危惧II類		絶滅寸前	絶滅危惧Ⅱ類	В
		6	イボキサゴ	(準絶滅危惧)		準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	Α
			ウミニナ	. , ,	準絶滅危惧	準絶滅危惧	減少傾向	危険	準絶滅危惧	С
			エドガワミズゴマツボ	(準絶滅危惧)	1 100000	準絶滅危惧	1373 13113	75.54	1 40	
			クチキレガイ	( ) ( ) ( ) ( )	情報不足	1 1000000				
			シボリガイ		INTA I AL					С
			シラギクガイ	(絶滅危惧 I 類)		準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	
	1	_	スオウクチキレガイ	、中山州州山大 1 天尺/		,rum/E/X		.000	华 他 滅 危 惧	
			ツボミガイ	(準絶滅危惧)			1		华 他 滅 危 惧	В
	1	_	ツメタガイ	、十小山灰儿 快/			<del>                                     </del>	<del>                                     </del>	一一小小水儿上	С
			ナギツボ	(総滅岳相 ፣ 郷)		準絶滅危惧	1		準絶滅危惧	
			バテイラ	(絶滅危惧 I 類)		十心,双儿,共	減小		平心 <b></b> 放心识	
					淮绵浦在相		減少	-	-	
	1	_	ヒメコザラガイ	(络过去垣 * ****	準絶滅危惧	<b>络进在押</b> 11年	1	在於	<b>络迷</b> 春桐 亚维	
			ヒモイカリナマコツマミガイ	(絶滅危惧 I 類)	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧II類		危険	絶滅危惧Ⅱ類	C
			フトヘナタリ		準絶滅危惧	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	C
			フレリトゲアメフラシ							С
		_	ホソウミニナ		絶滅危惧 I 類					C
		22	マルウズラタマキビガイ					危険		C
		23	ミヤコドリガイ	(絶滅危惧 I 類)	絶滅危惧Ⅱ類			危険	準絶滅危惧	С
	二枚貝類	24	イワガキ				減少傾向			С
		25	ウネナシトマヤガイ			準絶滅危惧		危険		
		26	オオノガイ	(絶滅危惧Ⅱ類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	C
		27	オニアサリ		準絶滅危惧					C
		28	カガミガイ		準絶滅危惧					
		29	クチバガイ			準絶滅危惧				С
		30	サクラガイ		準絶滅危惧	準絶滅危惧			準絶滅危惧	В
		31	ソトオリガイ		準絶滅危惧			危険		В
		32	ニッポンマメアゲマキガイ	(絶滅危惧 I 類)					準絶滅危惧	В
		33	バカガイ		準絶滅危惧					С
		34	ヒメアサリ		準絶滅危惧					
		35	ヒメシラトリガイ							С
		36	マツカゼガイ		準絶滅危惧					
		37	マテガイ	要注目	準絶滅危惧					С
		38	ムラサキガイ	(絶滅危惧 I 類)	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧II類		絶滅寸前	絶滅危惧Ⅱ類	В
	1	39	ヤマトシジミ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧	準絶滅危惧			準絶滅危惧	
		40	ユウシオガイ	(絶滅危惧 I 類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	С
多毛類		_	カワゴカイ属の一種	(準絶滅危惧)			1	1		
			スナイソゴカイ	要調査						
			ヤマトカワゴカイ		情報不足					
ヨコエビ・	・ワレカラ類	<del>                                     </del>	ウエノドロクダムシ		情報不足					
ヤドカリ教		_	コブヨコバサミ				1	t	1	С
, ,		_	テナガツノヤドカリ			情報不足(海2017)	1		準絶滅危惧	C
り二類			アカテガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)					. ,	C
. · ^At			アシハラガニ	(準絶滅危惧)						
			オサガニ	(絶滅危惧 I 類)	準絶滅危惧	準絶滅危惧(海2017)	1		準絶滅危惧	
			キンセンガニ	(中山)(本)(古)(大)	华 能滅危惧 準 能滅危惧	一, 15 (M, 15 (大) (四, 20 1 1 )	1		一中山//// / / / / / / / / / / / / / / / / /	C
			クロベンケイガニ	(準絶滅危惧)	<b>一中山林/ら  大</b>		+	<b>—</b>		
				(中心	<b>络減長相 π 約</b>	<b>络</b> 滅各相11類	D条小	在险	<b>络減長相 π 粘</b>	
			シオマネキ	(络斌在桐豆籽)	絶滅危惧 Ⅱ 類 進級減免帽	絶滅危惧II類	R希少	危険	絶滅危惧Ⅱ類	B
			スナガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧 ************************************		1	æi.	<b>维佐泽在</b> 坦	C
			スネナガイソガニ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧	2# 65 \& 5 \D 17 \\	-	希少	準絶滅危惧	C
			トリウミアカイソモドキ	(絶滅危惧Ⅱ類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧(海2017)	-	危険	準絶滅危惧	В
			ハクセンシオマネキ	(準絶滅危惧)		絶滅危惧II類	-	危険	準絶滅危惧	С
		_	ヒメアシハラガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧	準絶滅危惧(海2017)			準絶滅危惧	В
		1 10	ヒメヤマトオサガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧	準絶滅危惧(海2017)	1	1	準絶滅危惧	В

#### 付表1(2) 令和5年度貴重種の出現状況一覧

分類群	1	No. 和名 該当RDB等		兵庫県 RDB 1)	大阪府 RDB 2)	環境省版 RL 3)	水産庁 RDB 4)	WWF干潟 RDB 5)	干潟の絶滅危惧 動物図鑑 6)	大阪湾ウェルカムリスト 7)
(カニ類)続き			フタバカクガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)						С
		14	マメコブシガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧				準絶滅危惧	С
		15 モクズガニ					減少傾向			
		16	ヤマトオサガニ	(準絶滅危惧)						С
		17	ユビアカベンケイガニ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧	準絶滅危惧(海2017)			準絶滅危惧	С
魚類		1	アユ		準絶滅危惧					
		2	ニホンウナギ	(準絶滅危惧)	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧IB類				
その他	頭足類	1	ヒメイカ		絶滅危惧Ⅱ類		減少			С
	アナジャコ類	2	ニホンスナモグリ	(準絶滅危惧)	絶滅危惧Ⅱ類					С
		3	ハサミシャコエビ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧					С
		4	ハルマンスナモグリ	(絶滅危惧Ⅱ類)	絶滅危惧Ⅱ類					С
		5	ヨコヤアナジャコ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧					С
	エビ類	6	エビジャコ属の一種	(絶滅危惧Ⅱ類)						
		7	クルマエビ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧					С
	ウニ類	8	アカウニ				減少傾向			
	ナマコ類	類 9 ヒモイカリナマコ (絶滅危惧Ⅱ類)		(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧			危険		

- 1) 兵庫県版 レッドリスト2014(貝類・その他無脊椎動物)、レッドリスト2020(植物・植物群落)、兵庫県版レッドデータブック2017(魚類)
  - ( )は兵庫県評価を「改訂・日本版レッドデータブック」の相当カテゴリーに置換したもの。
- 2) 大阪府 レッドリスト2014
- 3)環境省 レッドリスト(2020)、海洋生物レッドリスト(2017)
- 4)水産庁.1998:日本の希少な野生水生生物に関するデータブック.社団法人日本水産資源保護協会.437pp.東京. 評価「普通」は省略した。
- 5) WWF Japan Science Reprot vol.3.1996.
- 6) 日本ベントス学会編 2012. 干潟の絶滅危惧動物図鑑-海岸ベントスのレッドデータブック-. 東海大学出版会. 神奈川県. 285pp.
- 7) 大阪湾海岸生物ウェルカムリスト(無脊椎動物・海藻・海草、2022年版)は1)~6)で選定した貴重種について該当状況を示した。
- 8) 貴重種選定にあたり、基本的に水生動植物を対象とし、陸上植物は本調査の調査シート掲載種に限定した。
- 9) 各評価の区分と定義概念は下記による。特に区別の記載のない区分は環境省に準ずる。

絶滅危惧 I 類:現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。

絶滅危惧 Ⅱ 類:現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧 Ⅰ 類」のランクに移行することが確実と考えられる to.

準絶滅危惧:現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。

情報不足:評価するだけの情報が不足している種。

地域個体群:地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの。

要注目種(兵庫):最近減少の著しい種、優れた自然環境の指標となる種などの貴重種に準ずる種。

要調査種(兵庫):環境省レッドデータブックの情報不足に相当。兵庫県において評価するに足るデータがない種。

要注目種(大阪):「絶滅」「絶滅危惧」「準絶滅危惧」「情報不足」の区分以外で大阪府において保護上重要なもの。

減少傾向(水産庁):長期的にみて減少しつつあるもの。

減少(水産庁):明らかに減少しているもの。

希少(水産庁): 存続基盤が脆弱な種・亜種。

危急(水産庁):絶滅の危険が増大している種・亜種(環境省に準ずる)。

危険(WWF):絶滅に向けて進行しているとみなされる種。今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが、現状では確実に絶滅の方向へ向かっ ていると判断されるもの。

希少(WWF): 特に絶滅を危惧されることはないが、もともと個体数が非常に少ない種。「普通/希少」は地域により評価が異なる場合。

- 10)表中郷掛けは、評価指定後、今年度初確認の貴重種を示す。従って、評価指定以前に出現している場合もある。 11)貴重種記載資料の該当府県の場所で出現していない場合もある。

# 4. 調査テーマ「スジエビ類」の結果

今年度の調査ではスジエビ類に注目しました。

19 地点中、汽水性のユビナガスジエビが 10 地点、スジエビモドキが 9 地点と多く確認されました。外海性のアシナガスジエビは成ヶ島、イソスジエビは城ヶ崎(加太)のそれで1 地点で確認されました。

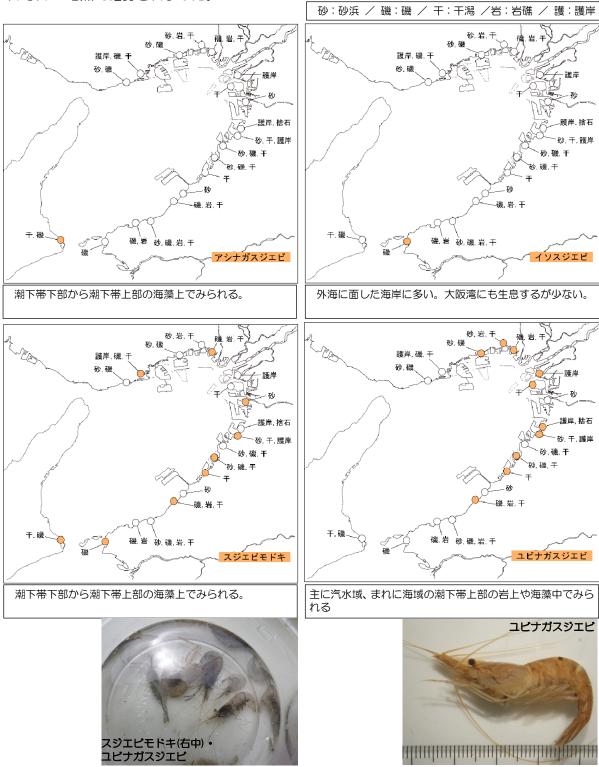


図5 スジエビ類の出現状況(令和5年度)

#### 5. アマモ場調査

アマモ場を造成している地点では、アマモ場の生き物について調査を実施しました。

アマモは海草の一種で、波が穏やかな、太陽の光が届く浅い砂地の海辺に生えます。アマモがたくさん生えている場所を「アマモ場」と呼びます。「アマモ場」は小さな魚の隠れ処になったり、魚やイカが産卵する場所になります。そのため、「海のゆりかご」とも呼ばれます。

波有手海岸では 29 種の生物が確認され、植物が最も多く 25 種、海草類、海藻類、巻き貝類、二枚貝類は各 1 種ずつ確認されました。西島取海岸では 90 種の生物が確認され、海藻類が最も多く 26 種、次いで植物が 25 種、魚類が 20 種でした。箱作自然海岸では 66 種の生物が確認され、植物が最も多く 25 種、次いで魚類が 15 種、海藻類が 10 種でした。

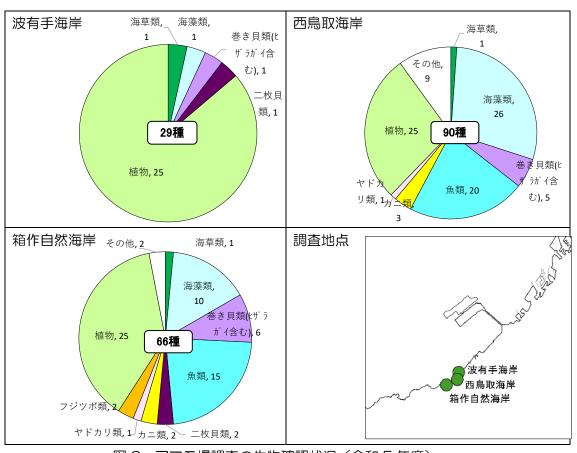


図6 アマモ場調査の生物確認状況(令和5年度)

# 6. 大阪湾海岸生物ウェルカムリスト該当種

大阪湾海岸生物ウェルカムリストは、全地点で53種(Aランク:2種、Bランク:12種、Cランク:39種)が確認されました。

				地点No.	2	3	6	7	8	9	10	12)	(13)	14)	19	20	21)	23)	24)	26)	30	31)	32)	34)	35)	36	
					香	甲	野	高	大	阪	近	樫	男	ŧ	住	天	須	長	堺	波	浜	西	箱	兵	城	成	出
					櫨	子	鳥	師	津	南	木	#	里	ん	吉	保	磨	松	浜	有	寺	鳥	作	庫	ケ	ケ	現
					園	園	園	浜	川	2	川	川	川	なん	川河	山	海岸	海岸	自然	手海	水路	取	自	運	崎	島	頻
					浜	浜	臨港		河口	区造	河口	河口	河口	型	川口		厈	厈		岸	岭	海岸	然海	河(	加		度
							緑		Ŧ	成	-	·	Ŧ	海	-				生	7			岸	2	太		
No.	ランク	分	)類群	和名(種名)/ 地点			地		潟	Ŧ		岡	潟	公					ふ			2		箇	~		
									<u></u>	潟		田	_	園					れ			箇		所			
									左岸			浦海	2						あい			所		$\sim$			
									) <del> </del>			岸	所						Ľ			_					
												' '	_						Ī								
																			チ								
1	Α	海藻類	紅藻類	エナシダジア																	•						1
2	Α	貝類	巻き貝類	イボキサゴ													•										1
3	В	海藻類	褐藻類	フトモズク							_							•								L_	1
4	В	海草類	I = .=	コアマモ									_	_												•	1
5	В	貝類	巻き貝類	イボウミニナ	_						<u> </u>	<u> </u>	•	•		_						_	_	_	-	-	2
6	В			ツボミガイ									_										•				1
7	В		二枚貝類	サクラガイ						_	_	_	•									_		_			1
8	В			ソトオリガイ					_	•	•	-		_		-									-	-	2
9	В			ニッポンマメアゲマキガイ					•	•	$\vdash$	$\vdash$		$\vdash$		-			$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$				$\vdash$	$\vdash$	2
10	В	上一 **	l	ムラサキガイ	-				<u> </u>	•	$\vdash$	$\vdash$	_	$\vdash$	<u> </u>	$\vdash$	_		H	-	-	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	-	-	1
11	В	カニ類		シオマネキ								$\vdash$	•			-				-					-	-	1
12	В			トリウミアカイソモドキ	_			_	_		•	$\vdash$		_	_	-	_	_		<u> </u>	-	_	_	_	-	-	1
13	В			ヒメアシハラガニ ヒメヤマトオサガニ									•					_									1
14	В	<b>治士</b>									•		_							_		_	_	_			_
15	С	海草類 貝類	巻き貝類	アマモ アラムシロガイ						•	•	•	•	•			•	•		•		•	•	•		•	12
16	C	只知	をさり知	イシマキガイ					•	•	•	•		•		•			•			•		•			8
17				ウミニナ	•	•		•	•	•	•		•	•	•									•		•	10
18 19	С			シボリガイ	•	•		•	•	•	_		•	•										•		_	4
20	С			ツメタガイ				_	_	_				•									•				2
21	С			ヒモイカリナマコツマミガイ							•			_								_	•				1
22	С			フトヘナタリ							_		•													-	1
23	С			フレリトゲアメフラシ				•					_								•						2
24	С			ホソウミニナ				_			$\vdash$		•											•			2
25	С			マルウズラタマキビガイ		•			•		<b></b>	•	•	•		<b></b>	•				•			_	<del> </del>	<del> </del>	8
26	С			ミヤコドリガイ	_	_			÷			_	_	_			_										1
27	С		二枚貝類	イワガキ					_					•										•			2
28	С		-10,000	オオノガイ						•														_	T		1
29	С			オニアサリ						_														•			1
30	С			クチバガイ			•	•	•	•														•			7
31	С			バカガイ			_		_	_	_						•						•	_			2
32	С			ヒメシラトリガイ						•				•			_						_				2
33	С			マテガイ					•	•				Ť													2
34	С	1		ユウシオガイ					Ĺ	•			•														2
35	С	ヤドカリ類		コブヨコバサミ		•	•	•	•	•	•		•	•	•									•			10
36	С	]		テナガツノヤドカリ						•				•													2
37	С	カニ類		アカテガニ		•														L	L					•	2
38	С			アシハラガニ	•								•													•	3
39	С			オサガニ						•																	1
40	С			キンセンガニ													•										1
41	С	1		スナガニ	•			•																			2
42	С			スネナガイソガニ						•																	1
43	С			ハクセンシオマネキ	•		•				•		•	•										•		•	7
44	С			フタバカクガニ																				•			1
45	С			マメコブシガニ						•	•									<u> </u>	_						2
46	С			ヤマトオサガニ					•		_	_	•	$\perp$		_				L	_				_	_	2
47	С			ユビアカベンケイガニ									•														1
48	С	その他	頭足類	ヒメイカ							L											•					1
49	С		アナジャコ類	ニホンスナモグリ	_				_		_	_	_	_	_	_	_			<u> </u>	<u> </u>	•			_	_	1
50	С			ハサミシャコエビ	•			•	_		_	_	_	_	_	_	_			<u> </u>	<u> </u>		_		_	_	2
51	С			ハルマンスナモグリ							_		_					_				•	•				2
52	С		. Nations	ヨコヤアナジャコ							-	-	•			-	L_		Ш			-			-		1
53 合計	С		エビ類	クルマエビ	_				<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	_	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	•	<u> </u>	Щ		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	L	1
			1	種数	1 7	5	1 3	1 7	111	17	12	13	17	13	2	1	6	2	1	1 1	3	ı 5	ı 5	11	0	17	53

#### 7. スナメリ調査

5月10日に下図に示す経路で調査を実施しました。

今回の調査ではスナメリを確認できませんでした。

かつて瀬戸内海には多くのスナメリが生息していましたが、現在ではほとんど目にすることがなくなりました。

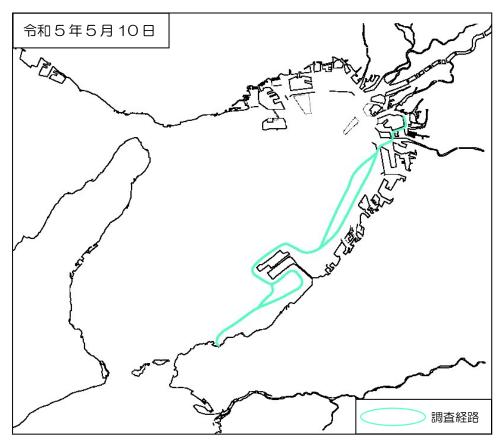


図7 スナメリ調査の経路と確認状況(令和5年5月10日)

### 【スナメリとは?】

水産庁のレッドデータブックに掲載されています。

• 英名: Finless porpoise

• 学名: Neophocaena asiaeorientalis

・地方名:ナメ・ナメソ など

分類:クジラ目ハクジラ亜目 ネズミイルカ科

• 体長: 最大2m程度

大阪湾におけるスナメリの生態的位置づけ: スナメリの生息は健全な沿岸生態系のひとつの指標

